

第11章 土木管理課

第1節 道路

1 道路・橋梁

(1) 道路現況総括表

区 分			数 量		
路 線 数			524 路線		
総 延 長			282,410m		
重 用 延 長			11,879m		
実 延 長			270,531m		
実 延 長 の 内 訳	改良済・未改良内訳		規格改良済延長		131,871m
			未改良延長		138,660m
	種類別 内訳	道 路	延 長		269,156m
			橋 梁	箇 所 数	永 久 橋
		非永久橋			17 箇所
		計		146 箇所	
		延 長	永 久 橋	1,161m	
				非永久橋	88m
			計	1,249m	
		トンネル	箇所数		1 箇所
	延 長		126m		
	幅員別 内訳	規 格 改良済	車 道 13.0m以上	330m	
			車 道 5.5m以上	31,217m	
			車 道 5.5m未満	100,324m	
		未改良	車 道 3.5m以上	2,445m	
			車 道 3.5m未満	136,215m	
うち自動車交通不能				51,049m	
路面別 内訳	砂利道		54,577m		
	舗装道	セメント系		58,894m	
		アスファルト系	高級	71,242m	
			簡易	85,818m	
		計	215,954m		
鉄道との交差箇所数			46 箇所		
歩 道 延 長			10,169m		

(資料：R4.3.31時点 道路台帳)

$$\text{改良率} = \frac{131,871\text{m}}{270,531\text{m}} \times 100 = 48.75\%$$

$$\text{舗装率} = \frac{215,954\text{m}}{270,531\text{m}} \times 100 = 79.83\%$$

(2) 市道路線の道路占用

・道路占用許可件数 60件

2 道路維持修繕事業

(単位：円)

事業費	財 源 内 訳		
	国府支出金	地 方 債	一般財源
34,884,453	6,271,000	—	28,613,453

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費	事業概要
工事請負費		12,542,200	
金屋谷線他 道路維持工事	金屋谷	1,963,500	工事延長 L=28.0m 舗装工ほか 一式
下世屋木子線 道路維持工事	木子	3,759,800	工事延長 L=75.4m 舗装工・小型水路工 各一式
百合ヶ丘中央線 道路維持工事	滝馬	2,493,700	工事延長 L=18.0m 小型水路工ほか 一式
白柏川向線 道路維持工事	白柏	731,500	工事延長 L=14.0m 小型水路工 一式
六反田ミサキ横道線 道路維持工事	矢原	2,564,100	工事延長 L=40.0m コンクリート舗装工 一式
上石浦西線他 道路維持工事	石浦	1,029,600	工事延長 L=30.0m 路面排水工ほか 一式
委託料		8,186,552	道路除草清掃業務、道路台帳整備業務
修繕料		7,888,851	小規模修繕工事
原材料費		498,422	
使用料及び賃借料		317,484	
負担金、補助 及び交付金		796,000	法定外公共物等整備事業費補助 1件
その他		4,654,944	会計年度任用職員報酬ほか
合計		34,884,453	

3 除雪事業

(単位：円)

事業費	財源内訳		
	国府支出金	地方債	一般財源
171,047,532	75,133,660	—	95,913,872

・事業内訳

(単位：円)

事業名	事業費	事業概要
委託料	151,636,686	・除雪期間 <山間部> 12月1日～3月15日 ※日ヶ谷・世屋・成相寺・辛皮地区 <準山間部> 12月1日～2月28日 ※養老・日置地区 <平野部> 12月15日～2月28日 ※その他の地区 ・除雪路線延長 125.3km ・作業日数 34日間 ・除雪機械 63台出動
使用料及び賃借料	18,826,460	
その他	584,386	
合計	171,047,532	

4 道路新設改良事業

(単位：円)

事業費	財源内訳 (()は内R2繰越事業費)			
	国府支出金	地方債	その他	一般財源
(61,978,000)	(34,213,611)	(27,600,000)	—	(164,389)
95,611,863	49,525,369	41,200,000	—	4,886,494

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費 ()はR2繰越事業費	事業概要
工事請負費		(61,978,000) 78,432,500	明許繰越分 61,978,000円 令和3年度分 16,454,500円
中田線(中田橋) 上部工架設工事	里波見	(14,074,100) 15,593,200	工事延長L=150.0m(橋梁L=16m) 橋梁上部工・舗装工ほか 各一式
吉原波路線 道路改良工事	安智	(988,900) 988,900	工事延長L=9.0m 小型水路工 一式
鶴賀病院線 道路改良工事	外側・ 中ノ丁	(12,542,200) 12,542,200	工事延長L=51.0m 擁壁工・小型水路工ほか 各一式
大久保線他 道路改良工事	大久保	(9,970,400) 9,970,400	工事延長L=125.3m 小型水路工ほか 一式
鶴賀病院線支障建物 撤去・保存工事	中ノ丁	(8,690,000) 8,690,000	建物解体撤去 一式
宮津中学校線 道路改良工事	小川	(14,259,300) 14,259,300	工事延長L=213.0m 擁壁工・小型水路工ほか 各一式
大久保線 道路改良工事	大久保	(1,453,100) 2,898,500	工事延長L=39.6m 小型水路工ほか 一式

田畑ヶ橋 橋梁保全工事	木子	990,000	橋梁保全工 1式
浜坂線他 橋梁保全工事	里波見他	1,300,000	前払金
鶴賀病院線 道路改良工事	外側・ 中ノ丁	5,800,000	前払金
小田辛皮線 道路改良工事	小田	5,400,000	前払金
委 託 費		15,974,200	
大雲橋橋梁補修 測量設計業務	脇	6,029,100	測量業務 一式 設計業務 一式
橋梁定期点検 業務	市内 一円	9,945,100	市道橋梁 42橋
そ の 他		1,205,163	需用費(消耗品・燃料) 使用料及び賃借料
合 計		(61,978,000) 95,611,863	明許繰越分 61,978,000 円 令和3年度分 33,633,863 円

5 交通安全施設整備事業

(単位：円)

事業費	財 源 内 訳			
	国府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
3,043,321	931,000	—	—	2,112,321

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費	事業概要
修繕料		1,862,753	小規模修繕
そ の 他		1,180,568	需用費(電気料、消耗品)
合 計		3,043,321	

第2節 河川・砂防

1 河川管理事業

(単位：円)

事業費	財 源 内 訳			
	国府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
6,697,323	2,803,780	2,000,000	—	1,893,543

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費	事業概要
工事請負費		2,065,800	
ソエ谷川 河川改修工事	外垣	2,065,800	工事延長L=10.0m 護床工・擁壁工ほか 各一式
委託料		675,000	大手川除草業務
修繕料		3,800,774	小規模修繕
その他		155,749	使用料及び賃借料
合計		6,697,323	

2 河川整備事業

(単位：円)

事業費	財源内訳 (()は内R2繰越事業費)			
	国府支出金	地方債	その他	一般財源
(55,277,842)	—	(55,200,000)	—	(77,842)
60,727,062	—	60,600,000	—	127,062

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費 ()はR2繰越事業費	事業概要
工事請負費		(50,160,500) 55,060,500	明許繰越分 50,160,500円 令和3年度分 4,900,000円
滝馬川 河川整備工事	滝馬	(50,160,500) 50,160,500	工事延長L=104.0m 護岸工・法枠工ほか 各一式
滝馬川関連 迂回路整備工事	滝馬	4,900,000	前払金
委託料		(5,082,000) 5,082,000	明許繰越分 5,082,000円
滝馬川河川 整備事業に伴う 建物事前調査業務	滝馬	(5,082,000) 5,082,000	建物事前調査 一式
その他		(35,342) 584,562	明許繰越分 35,342円 令和3年度分 549,220円 用地補償費 一式
合計		(55,277,842) 60,727,062	明許繰越分 55,277,842円 令和3年度分 5,449,220円

3 急傾斜地崩壊対策事業

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費	左の財源内訳			事業概要
			地方債	その他	一般財源	
急傾斜地崩壊対策事業負担金	小田宿野	8,000,000	—	800,000	7,200,000	工事費 事業費 40,000,000 円 市負担金 8,000,000 円 (40,000,000 円×20%) 地元分担金 800,000 円 (8,000,000 円×10%)
合計		8,000,000	—	800,000	7,200,000	

第3節 都市下水路等

1 都市下水路管理事業

(単位：円)

事業費	財源内訳			
	国府支出金	地方債	その他	一般財源
9,437,638	2,973,600	2,900,000	—	3,564,038

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費	事業概要
工事請負費		4,384,600	
小川沈砂池他 浚渫工事	小川他	1,041,700	浚渫工 一式
日置下水路 整備工事	日置	365,200	工事延長 L=8.5m 小型水路工 一式
東堀川下水路 整備工事	宮本	2,977,700	工事延長 L=22.1m 小型水路工・舗装工 各一式
委託料		820,600	
都市計画決定図書 作成業務	浜町他	820,600	都市計画決定図書作成 一式
修繕料		4,107,438	小規模修繕
負担金、補助 及び交付金		125,000	雨水タンク購入費補助金 4件
合計		9,437,638	

2 排水機場維持管理事業

(単位：円)

事業費	財源内訳		
	国府支出金	地方債	一般財源
6,459,342	—	—	6,459,342

・事業内訳

(単位：円)

事業名	事業費	事業概要
委託料	5,324,660	
保守点検及び運転管理業務委託	4,730,000	保守点検、運転管理業務
定例業務委託	594,660	電気工作物保安管理業務ほか
修繕料	28,600	自動通報装置修繕
その他	1,106,082	需用費ほか
合計	6,459,342	

3 排水機場整備事業

(単位：円)

事業費	財源内訳			
	国府支出金	地方債	その他	一般財源
19,660,300	—	—	—	19,660,300

・事業内訳

(単位：円)

事業名	施工場所	事業費	事業概要
工事請負費		19,660,300	
浜町排水機場施設整備工事(その1)	浜町	15,466,000	自家発電設備点検整備 一式
浜町排水機場施設整備工事(その2)	浜町	4,194,300	土砂止工・浚渫工 各一式
合計		19,660,300	

第4節 土地利用等

1 地籍調査事業

(単位：円)

事業費	財源内訳		
	国府支出金	地方債	一般財源
5,602,976	4,170,000	—	1,432,976

・事業内訳

(単位：円)

事業名	事業費	事業概要
委託料	2,849,000	継続調査業務(由良Ⅲ0.16km ²)
報酬等	1,991,341	会計年度任用職員報酬ほか
使用料及び賃借料	674,328	公用車リース料ほか
その他	88,307	需用費ほか
合計	5,602,976	

2 法定外公共物（里道・水路等）の管理

(1) 占用許可状況

	里 道	水路・河川等	計	占 用 料
継続	64 件 (23 件)	98 件 (15 件)	162 件 (38 件)	352,060 円
新規	1 件 (0 件)	10 件 (1 件)	11 件 (1 件)	13,550 円
廃止	0 件 (0 件)	1 件 (0 件)	1 件 (0 件)	—
差引	65 件 (23 件)	107 件 (16 件)	172 件 (39 件)	365,610 円

() は無償件数 内数

(2) 境界確定状況

里 道	水路・河川等	計
4 件	1 件	5 件

第 5 節 災害復旧事業

1 公共土木施設災害復旧事業箇所

	道 路	河 川	都市下水路
R 3 年 発生災害	4 路線 4 箇所	6 河川 6 箇所	2 路線 2 箇所
6 月梅雨前線豪雨	—	2 河川 2 箇所	—
8 月豪雨	4 路線 4 箇所	4 河川 4 箇所	2 路線 2 箇所

※道路 1 路線 1 箇所については、職員対応

2 公共土木施設災害復旧事業

(単位：円)

事 業 費	財 源 内 訳			
	国府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
14,841,063	1,957,645	12,800,000	—	83,418

・事業内訳

(単位：円)

事 業 名	施工場所	事 業 費	事 業 概 要
工 事 請 負 費		13,433,063	
辻川小規模災害 復旧工事	吉原	7,415,100	工事延長 L=40.0m 現場打水路工・舗装工 各一式
大谷川小規模災害 復旧工事	須津	891,000	工事延長 L=19.2m 護岸工 一式
板戸川小規模災害 復旧工事	新宮	94,116	倒木除去工 一式
仏川小規模災害 復旧工事	溝尻	456,883	浚渫工 一式
波見川小規模災害 復旧工事	奥波見	110,433	倒木除去工 一式

養老村役場朝妻村役場線 小規模災害復旧工事	田原	482,922	崩土除去工 一式
由良駅川尻線 小規模災害復旧工事	由良	112,329	倒木除去工 一式
役場落山線 小規模災害復旧工事	日ヶ谷	422,912	倒木除去工 一式
文珠下水路 小規模災害復旧工事	文珠	139,285	浚渫工 一式
東波路下水路 小規模災害復旧工事	波路	373,083	浚渫工 一式
竹の本川河川災害 応急仮工事	小田	935,000	工事延長 L = 11.0m 仮設工 一式
竹の本川 河川災害復旧工事	小田	2,000,000	前払金
委 託 料		1,408,000	
竹の本川災害復旧に係る 測量設計業務	小田	1,408,000	測量業務 一式 設計業務 一式
合 計		14,841,063	

第12章 都市住宅課

第1節 都市計画

1 宮津市都市計画審議会

都市の健全な発展と秩序ある整備により、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与することを目的とした「都市計画」に関する審議組織として「宮津市都市計画審議会」を設置しているもの。

開催実績 2回（宮津都市計画下水道の変更、宮津市都市計画マスタープラン策定）

2 都市計画法の規定による許可及び届出

区 分	件数
法第53条第1項の規定による許可（都市計画施設の区域内の建築の許可）	1件
法第65条第1項の規定による許可（認可を受けた都市計画事業地内の建築等の許可）	0件
法第58条の2第1項の規定による届出（地区計画区域内の建築等の届出）	6件
法第58条の2第2項の規定による届出（地区計画区域内の建築等の変更届出）	0件

3 都市計画事務

(1) 宮津市都市計画マスタープラン策定

都市計画法第18条の2第1項による宮津市の都市計画に関する基本的な方針を示す都市計画マスタープランについて、宮津市都市計画マスタープラン策定委員会の開催、パブリックコメントの実施、関係機関との協議を通じて、令和3年12月に策定した。

(2) 宮津市都市計画マスタープラン策定委員会

宮津市都市計画マスタープランの策定に関する必要な事項を協議する組織として「宮津市都市計画マスタープラン策定委員会」を設置しているもの。

開催状況 1回（パブリックコメント、関係機関との協議結果の報告）

※令和2年度開催件数 5回

4 駐車場法に関する届出

駐車場法の規定による届出受理件数 0件

5 開発行為等

開発指導要綱に基づく指導

区 分	開発面積 1,000 m ² 以上 3,000 m ² 未満の開発行為	開発面積 3,000 m ² 以上 の開発行為	中高層建築物 の建築	計
事前協議件数	0件	0件	0件	0件
同意又は許可件数	0件	0件	0件	0件

第2節 景観

1 宮津市景観審議会

良好な景観形成に関する審議組織として「宮津市景観審議会」及び「宮津市景観デザイン委員会」を設置しているもの。

名 称	審議件数
宮津市景観審議会	0 件
宮津市景観デザイン委員会	1 件

2 景観法の規定による届出等

区 分	件数
法第 16 条第 1 項の規定による届出（景観計画区域内の建築等の届出）	8 件
法第 16 条第 2 項の規定による届出（景観計画区域内の建築等の変更届出）	0 件
法第 16 条第 5 項の規定による通知（国、地方公共団体が行う第 1 項の行為の通知）	0 件

3 景観まちづくり

訪れたいまち、居心地のいいまちを目指し、街なみ景観形成に取り組んだ。

(1) 景観まちづくり推進事業

宮津市まち景観形成協議会の活動に対し助成する事業であるが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、事業実施を見送られた。

(2) 界限景観まちづくり協定

締結時期	協定名称
H26. 8	文珠メソッド
H27. 8	大垣界限景観まちづくり協定
H28. 6	溝尻界限景観まちづくり協定

(3) 街なみ修景助成事業

魅力ある街なみ景観を形成するため、文珠地区、大垣地区及び溝尻地区で締結され、認定を行った「界限景観まちづくり協定」に基づき、修景整備された 3 件の民間建物について、その費用に対し支援した。

(単位：円)

事 業 費	財 源 内 訳			
	国府支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
4, 500, 000	3, 000, 000	—	—	1, 500, 000

・修景支援活用状況

年 度	文珠地区	大垣地区	溝尻地区	計
平成 26 年度	12 件	—	—	12 件
平成 27 年度	12 件	1 件	—	13 件
平成 28 年度	11 件	2 件	3 件	16 件
平成 29 年度	3 件	1 件	1 件	5 件
平成 30 年度	1 件	—	3 件	4 件

令和元年度	1件	1件	1件	3件
令和2年度	—	—	—	—
令和3年度	2件	1件	—	3件
合計	42件	6件	8件	56件

第3節 公園

1 公園管理

(1) 宮津運動公園

ア 指定管理者制度による管理運営

指定管理者：公益財団法人宮津市民実践活動センター

指 定 管 理 料	管 理 経 費	利 用 料 金
15,840,622円	16,754,218円	913,596円

イ 利用状況

区 分	開場日数	利用日数	利用日数 開場日数	件 数	人 数
宮津市民球場	日 189	日 63	% 33.3	件 63	人 4,685
宮津市民グラウンド	257	71	27.6	72	6,620
宮津市民第1テニスコート	269	110	40.9	162	949
宮津市民第2テニスコート	255	0	0.0	0	0
合 計	—	—	—	297	12,254

ウ 利用料金収納状況

区 分		件 数	利 用 料 金
施 設	宮津市民球場	件 64	円 478,220
	宮津市民グラウンド	71	179,412
	宮津市民第1テニスコート	158	161,616
	宮津市民第2テニスコート	0	0
	小 計	293	819,248
設 備	宮津市民グラウンド夜間照明	0	0
	宮津市民テニスコート夜間照明	6	15,912
	付属設備	60	78,436
	小 計	66	94,348
合 計		359	913,596

エ 利用区分

区 分	件 数	人 数
児童・生徒	件 94	人 6,267
一 般	203	5,987
合 計	297	12,254

(2) 府中公園

利用状況

区 分		件 数	利用人数	使用料
施 設	テニスコート	0 件	0 人	0 円
	小 計	0	0	0
設 備	のびのび広場夜間照明	26	—	70,400
	テニスコート夜間照明	—	—	—
	自由広場夜間照明	—	—	—
	小 計	26	—	70,400
合 計		26	0	70,400

(3) 西宮津公園

利用状況

区 分	件 数	利用人数	使用料
ゲートボール場(屋根付き)	78 件	831 人	63,630 円

2 公園改修等

(単位：円)

事 業 費	財 源 内 訳			
	国府支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
(現年分) 1,167,100	245,000	—	—	922,100
(繰越分) 417,751	—	300,000	—	117,751
合 計 1,584,851	245,000	300,000	—	1,039,851

・事業内訳

(単位：円)

事 業 名	事 業 費	事 業 概 要
(現年分) 日置ふれあい公園 マンホールポンプ場修繕	490,600	マンホールポンプ水位計取替
(現年分) 宮津運動公園 浄化槽ブロー改修工事	676,500	浄化槽ブロー改修
(繰越分) 西宮津公園 プールろ過水配管漏水調査	99,000	漏水調査
(繰越分) 西宮津公園 プールろ過水配管修繕	318,751	ろ過水配管修繕
合 計	1,584,851	

第4節 土地利用等

1 国土利用計画法の規定による土地取引の届出・処理状況

区 分	届出照会 件 数	内 訳			遊休土地 調査件数	無届調査 件 数
		不勧告	取下	無届処理		
5,000 m ² 以上	1件	1件	0件	0件	0件	0件

2 公有地の拡大の推進に関する法律の規定による届出等

区 分	件数
法第4条第1項の規定による届出	0件
法第5条第1項の規定による買取り希望の申出	0件

第5節 住宅

1 市営住宅等の管理戸数

(単位：戸)

区 分		令和2年度末 管 理 戸 数	令和3年度中 増 減 戸 数	令和3年度末 管 理 戸 数
公 営 住 宅	木 造	60	△11	49
	準耐火構造	208	0	208
	耐火構造	117	0	117
そ の 他 住 宅	木 造	45	0	45
	準耐火構造	8	0	8
	耐火構造	52	0	52
合 計		490	△11	479

※タヶ丘団地の建替え工事に伴い、旧住宅11戸を除却

2 市営住宅入居者の募集状況と入居戸数の状況

公告年月日	公 募 団 地	募集戸数 (件)	入居申込 (件)	入居戸数 (戸)	備 考
R3. 2. 19	タヶ丘団地	2	4	2	4月入居
	東波路団地	3	0	0	
	宮村上団地	1	0	0	
	鳥が尾団地	3	0	0	
R3. 4. 20 (随時募集)	東波路団地	3	2	2	
	宮村上団地	1	1	1	
	鳥が尾団地	3	0	0	
R3. 6. 18	みやづ城東タウン	5	0	0	
R3. 11. 1	タヶ丘団地	2	3	2	
	東波路団地	1	0	1	第2希望
	宮村上団地	3	3	3	
	鳥が尾団地	2	0	0	

R4. 2. 18	みやづ城東タウン	3	0	0	
R4. 3. 18 (随時募集)	みやづ城東タウン	3	0	0	
合 計		35	13	11	

3 市営住宅使用料

(1) 収納状況(駐車場使用料含む)

区 分	調定額	収入済額	徴収停止額	収入未済額	収納率	
					R3年度	R2年度
現年度分	円 50,228,004	円 49,937,094	円 —	円 290,910	% 99.4	% 96.6
滞納繰越分	20,392,086	766,085	9,223,620	10,402,381	3.8	6.8
合 計	70,620,090	50,703,179	9,223,620	10,693,291	71.8	71.9

(2) 減免の状況

人 員	減免金額
157人	16,350,396円

4 市営住宅管理事業(みやづ城東タウン除く)

(単位：円)

区 分	事業費	財源内訳			事業概要
		国府支出金	地方債	一般財源	
管理経費	10,601,027	2,870,500	—	7,730,527	修繕料 5,628,427円 保守委託料ほか 4,972,600円
合 計	10,601,027	2,870,500	—	7,730,527	

5 定住促進住宅管理事業(みやづ城東タウン)

(単位：円)

区 分	事業費	財源内訳			事業概要
		国府支出金	地方債	一般財源	
土地賃借料	3,022,462	—	—	3,022,462	7,890.26㎡
管 理 経 費	2,540,880	1,042,000	—	1,498,880	修繕料 1,990,340円 保守委託料ほか 550,540円
そ の 他	2,882,000	—	—	2,882,000	住戸リノベーション建築設計業務
合 計	8,445,342	1,042,000	—	7,403,342	

6 市営住宅環境整備事業

(単位：円)

事 業 名	事 業 費	財 源 内 訳			事業概要
		国府支出金	地方債	一般財源	
タヶ丘団地建替事業 (現年分)	80,133,329	37,452,000	—	42,681,329	・タヶ丘集会所新築工事 ・周辺道路改良工事

(繰越明許分)	39,300,000	21,207,000	18,000,000	93,000	・旧市営住宅解体工事 ・住宅跡地鑑定評価ほか
合 計	119,433,329	58,659,000	18,000,000	42,774,329	

7 建 築

(1) 確認申請

建築基準法第6条第1項の規定による確認申請に必要な事前協議件数 69件

(2) 木造住宅の耐震化促進事業

(単位：円)

事業名	事業費	財 源 内 訳			事業概要
		国府支出金	地方債	一般財源	
木造住宅耐震診断事業	550,000	400,000	—	150,000	耐震診断 10件
木造住宅耐震改修助成事業	4,000,000	2,760,000	—	1,240,000	耐震改修助成等 本格改修 2件 簡易改修 2件
事務費	14,630	—	—	14,630	
合 計	4,564,630	3,160,000	—	1,404,630	

第13章 上下水道課

第1節 水道

1 給水・水質の状況

(1) 施設数・人口・普及率

(令和4年3月31日現在)

施設数	行政区域内人口 (A)	給水人口 (B)	普及率 (B) / (A)
28箇所	16,958人	16,957人	99.99%

・内訳

区分	水道事業	その他給水施設	合計
施設数	25箇所	3箇所	28箇所
給水人口	16,938人	19人	16,957人

(2) 量水器口径別設置数の状況

(単位:個)

口径 項目	13 [㍉]	20 [㍉]	25 [㍉]	30 [㍉]	40 [㍉]	50 [㍉]	75 [㍉]	100 [㍉]	合計
前年度末設置数	7,953	1,342	407	6	113	60	17	1	9,899
新規加入設置数	30	7	2	0	0	1	0	0	40
既設水道開栓数	386	132	23	0	1	3	1	0	546
既設水道閉栓数	491	134	19	0	1	3	2	0	650
年度末設置数	7,878	1,347	413	6	113	61	16	1	9,835

(3) 配水量の状況分析

年間配水量	2,674,778 m ³
年間有収水量	2,257,589 m ³
1日平均有収水量	6,185 m ³
1人1日平均有収水量	365 ℓ
1日最大配水量	9,535 m ³
有収率	84.40%

(4) 水質検査

水質検査は、水道法に基づく水質検査計画を策定し、水道事業 25 施設において実施しており、その結果はすべて水質基準に適合した水道水であった。また、水質検査の透明性を確保するため、水質検査計画と水質検査結果の公表を行った。

法定検査	種類 項目	毎日検査	毎月検査	3ヶ月検査	全項目検査
	検査項目数	3項目	9項目	21項目	原水：39項目 浄水：51項目
	箇所	浄水：25箇所	浄水：25箇所	浄水：25箇所	原水：47箇所 浄水：25箇所
	時期	毎日	毎月	4、7、10、1月	7月
独自検査	種類 項目	水質管理目標設定項目検査		指標菌検査	クリプトスポリジウム等検査
	検査項目数	原水：19項目 浄水：7項目	農薬類 原水：16項目	2項目	—
	箇所	1河川(大手川)	1河川(世屋川)	原水：47箇所	原水：5箇所
	時期	9月		4、7、10、1月	9月

2 経営概況

(1) 決算状況

ア 収益的収支・資本的収支

(単位：円)

収益的収支			資本的収支		
収入	支出	差引	収入	支出	差引
737,179,896	573,099,153	164,080,743	313,671,800	593,688,941	△280,017,141

※ 消費税及び地方消費税込みの金額

※ 資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補てん

イ 損益計算

(単位：円)

経常収支			特別損失	純利益
収益	費用	経常損益		
685,782,914	545,215,598	140,567,316	3,449,036	137,118,280
前年度繰越利益剰余金		その他未処分利益剰余金変動額	当年度末未処分利益剰余金	
8,988,990		0	146,107,270	

※ 消費税及び地方消費税抜きの金額

(2) 経営・財務分析

区 分	算 出 方 法	数 値
総収支比率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}}$	125.0 %
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費}}$	104.2 %
供給単価(税抜)	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{年間総有収水量}}$	227.22 円/m ³
給水原価(税抜)	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託工事費}-\text{材料売却原価}-\text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}}$	210.43 円/m ³

(3) 水道使用料の収納状況

(上段：件数(件) 下段：金額(円))

区 分	調 定	収 入	徴収停止等	未 収	収納率 (%)
現年度	(121, 912)	(111, 591)	(-)	(10, 321)	91.92
	564, 203, 901	518, 615, 704	-	45, 588, 197	
滞 納 繰 越	(14, 134)	(11, 054)	(216)	(2, 864)	66.58
	67, 620, 672	45, 022, 302	4, 016, 795	18, 581, 575	
合 計	(136, 046)	(122, 645)	(216)	(13, 185)	89.21
	631, 824, 573	563, 638, 006	4, 016, 795	64, 169, 772	

<参考>現年度分で令和4年5月末までの水道使用料の収納状況 (上段：件数(件) 下段：金額(円))

調 定	収 入	徴収停止等	未 収	収納率 (%)
(121, 912)	(121, 620)	(-)	(292)	99.77
564, 203, 901	562, 904, 744	-	1, 299, 157	

(4) 企業債・地方債の借入状況

(単位：円)

令和2年度末借入残高	令和3年度借入額	令和3年度償還額	令和3年度末借入残高
3,971,102,661	284,200,000	245,192,263	4,010,110,398

3 水道工務

(1) 給水装置工事の承認件数

(単位：件)

新 設	全面改造	一部改造 (修繕)	撤 去	合 計
44	34	31	8	117

(2) 配水管等の布設状況

令和3年度末 導送配水管総延長			
導水管	送水管	配水管	合計
km	km	km	km
17.5	6.1	183.9	207.5

4 水道施設建設改良事業の状況

(1) 事業費と財源内訳

(単位:円)

事業費	財源内訳		
	国府支出金	地方債	その他
348,496,678	6,297,000	284,200,000	57,999,678

・事業内訳

(単位:円)

事業名	施工場所	事業費	事業概要
【拡張改良事業】			
配水管布設替関連舗装工事 (その1) <繰越事業>	小田宿野 島陰	20,973,700	アスファルト舗装工 A= 2,812.7 m ²
配水管布設替関連舗装工事 (その2) <繰越事業>	惣他	3,721,300	アスファルト舗装工 A= 562.7 m ²
府道天橋立線無電柱化に伴う 配水管移設工事 <繰越事業>	文珠	41,233,500	DIP-GX φ 100 他 L=314.0m 給水管工 N= 8 箇所
送水管及び配水管布設工事 <繰越事業>	里波見	18,087,300	PP φ 75 L=130.0m PP φ 50 L=196.0m 給水管工 N= 4 箇所
配水管布設替工事 <繰越事業>	獅子崎	18,717,600	DIP-GX φ 150 L=204.8m 給水管工 N= 7 箇所
配水管布設替工事	喜多 (鳥が尾)	41,292,900	DIP-GX φ 75 他 L=591.4m HIVP φ 50 L= 28.0m 給水管工 N= 44 箇所
配水管布設替工事	島陰	27,219,500	DIP-GX φ 100 L=515.7m 給水管工 N= 9 箇所
府道舞鶴宮津線道路改良に伴う 配水管布設工事	皆原	3,723,500	DIP-GX φ 100 L=200m
配水管布設工事	江尻	5,938,900	PP φ 100 L=132.4m DIP-GX φ 100 L=5.3m

配水管布設工事	由良	352,000	HIVP φ 50 L= 9.5m
【浄水場整備事業】			
上宮津浄水場改修工事 (その2) <繰越事業>	小田	112,121,900	耐震補強工事 1式 管理棟改修工事 1式 電気計装設備工事 1式 ほか
滝馬浄水場ろ過池流入配管等 取替工事 <繰越事業>	滝馬	12,808,400	SUS・DIP φ 200 L=20.0m DIP φ 250 L=9.4m 電動弁 φ 200 1基
工 事 費 計 (A)		306,190,500	
上宮津浄水場詳細設計修正 業務委託		14,850,000	詳細設計業務 1式
委 託 費 計 (B)		14,850,000	
資 産 購 入 費 (C)		1,900,360	量水器購入 機械及び備品購入
リース債務支払 (D)		2,320,812	
他会計負担金 (E)		5,097,587	
事 務 費 (F)		18,137,419	
合 計 (A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)		348,496,678	

5 水道事業に係る主な委託業務の状況

(単位：円)

費 目	委 託 業 務 名	委 託 金 額	委 託 業 務 の 内 容
原水及び浄水費	ろ過池砂削り取り等業務	9,797,607	浄水場ろ過池の砂削り取り等
	ろ過砂補充業務	6,153,400	浄水場ろ過池の砂補充
	浄水場管理業務 ほか	23,843,820	浄水場の運転管理等
	水質検査業務	6,160,000	原水及び浄水の水質検査

	井戸孔内洗浄業務	9,592,000	取水用井戸の洗浄
配水及び給水費	量水器取替業務	2,798,691	量水器（水道メーター）の取替
総係費	水道事業窓口業務等	30,096,000	窓口、開閉栓、検針、調定、収納に係る業務等

第2節 下水道

1 整備及び水洗化状況

(1) 面積整備率・人口普及率の状況

区 分	面 積 整 備 率			人 口 普 及 率		
	計画面積	整備面積	整備率	行政区域内人口	処理人口	普及率
令和3年度末の状況	504.6ha	475.0ha	94.1%	16,958人	12,260人	72.3%

(2) 処理水量等の状況分析

年間総処理水量	1,306,876 m ³
年間有収水量	1,287,583 m ³
1日平均有収水量	3,528 m ³
1人1日平均有収水量	337ℓ
有収率	98.52%

(3) 水洗化促進対策

宮津市に住所を有し65歳以上の者で構成される世帯を対象として、供用開始から3年以内に下水道に接続するための排水設備工事を行った者に対し、10万円/件を限度とした高齢者世帯排水設備整備費補助金を交付した。

補助限度額	交付件数	補助金交付総額
10万円/件	3件	300,000円

(4) 水洗化の状況

区 分	宮津・上宮津	栗 田	須津・文珠	府 中	計
令和3年度排水設備工事件数	49	1	4	16	70
令和3年度末水洗化世帯	3,893	127	536	262	4,818
令和3年度末水洗化率	85.2%	98.5%	82.2%	34.0%	85.5%

2 経営概況

(1) 決算状況

ア 収益的収支・資本的収支

(単位：円)

収益的収支			資本的収支		
収入	支出	差引	収入	支出	差引
865,411,606	868,775,422	△3,363,816	600,558,687	891,109,310	△290,550,623

※ 消費税及び地方消費税込みの金額

※ 資本的収支不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補てん

イ 損益計算

(単位：円)

経常収支			特別利益	特別損失	純損失
収益	費用	経常損益			
835,933,966	848,148,456	△12,214,490	0	523,393	12,737,883
前年度繰越欠損金		その他未処分利益剰余金変動額	当年度末未処理欠損金		
△992,820,627		0	△1,005,558,510		

※ 消費税及び地方消費税抜きの金額

(2) 経営・財務分析

区分	算出方法	数値
総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}}$	98.5 %
営業収支比率	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{営業費用}-\text{受託工事費}}$	33.0 %
使用料単価(税抜)	$\frac{\text{使用料収益}}{\text{年間総有収水量}}$	188.55 円/m ³

(3) 下水道使用料の収納状況

(上段：件数(件) 下段：金額(円))

区分	調定	収入	不納欠損処分	未収	収納率(%)
現年度	(61,503)	(56,239)	(-)	(5,264)	90.77
	267,020,950	242,379,898	-	24,641,052	
滞納繰越	(7,080)	(5,691)	(84)	(1,305)	77.98
	27,662,283	21,569,836	129,264	5,963,183	
合計	(68,583)	(61,930)	(84)	(6,569)	89.57
	294,683,233	263,949,734	129,264	30,604,235	

<参考>現年度分で令和4年5月末までの下水道使用料の収納状況 (上段:件数(件) 下段:金額(円))

調 定	収 入	不納欠損処分	未 収	収納率 (%)
(61, 503)	(61, 310)	(-)	(193)	98.87
267, 020, 950	264, 014, 196	-	3, 006, 754	

(4) 企業債・地方債の借入状況

(単位:円)

令和2年度末借入残高	令和3年度借入額	令和3年度償還額	令和3年度末借入残高
9, 362, 795, 569	462, 700, 000	704, 574, 712	9, 120, 920, 857

3 受益者負担金の賦課等・収納状況

(1) 賦課等の状況

区 分		件数(件)	面 積 (㎡)	金 額 (円)
対象区域 (賦課)	今年度分	88	19, 388. 94	6, 544, 870
	3年度末合計	14, 864	3, 264, 847. 65	1, 304, 280, 210
減 免	今年度分	7	1, 947. 21	660, 680
	3年度末合計	3, 321	789, 376. 09	295, 256, 630
猶 予	今年度分	18	5, 645. 13	2, 258, 070
	3年度末合計	2, 485	738, 492. 63	295, 377, 060
徴収対象	今年度分	63	11, 796. 60	3, 626, 120
	3年度末合計	9, 058	1, 736, 978. 93	713, 646, 520

(2) 収納状況

(上段：件数(件) 下段：金額(円))

区 分	調 定	収 入	不納欠損処分	未 収	収納率 (%)
現年度	(511) 8,330,350	(489) 7,942,160	(-) -	(22) 388,190	95.34
滞 納 繰 越	(196) 2,350,759	(160) 1,892,074	(7) 38,500	(29) 420,185	80.49
合 計	(707) 10,681,109	(649) 9,834,234	(7) 38,500	(51) 808,375	92.07

4 宮津湾流域関連宮津市公共下水道事業

(1) 事業費と財源内訳

(単位：円)

事 業 費	財 源 内 訳		
	国府支出金	地 方 債	そ の 他
186,534,598	33,117,750	126,000,000	27,416,848

・事業内訳

(単位：円)

事 業 名	施工場所	事 業 費	事 業 概 要
宮津第6処理分区関連舗装工事 (その1)	喜多 宮村	6,664,900	アスファルト舗装工 A= 1,053.0 m ²
宮津第6処理分区関連舗装工事 (その2)	今福	19,061,900	コンクリート舗装工 A= 1,194.1 m ²
宮津第6処理分区関連舗装工事 (その3)	今福	20,496,300	アスファルト舗装工 A= 2,920.9 m ²
府中第1処理分区関連舗装工事 (その1)	江尻	16,381,200	アスファルト舗装工 A= 2,343.3 m ²
府中第1処理分区関連舗装工事 (その2))	江尻他	19,736,200	アスファルト舗装工 A= 1,511.7 m ²
公共汚水柵設置工事	下水区域内	1,316,700	公共汚水柵設置工 5箇所
工 事 費 計 (A)		83,657,200	
滝馬川改修に伴う下水道管渠移設 実施設計業務 <繰越事業>		9,240,000	測量業務 一式 実施設計業務 一式
宮津市公共下水道事業計画等 作成業務 <繰越事業>		14,704,800	公共下水道事業計画作成 都市計画事業認可申請書作成 等

宮津市公共下水道ストックマネジメント計画策定業務		11,335,500	管路施設及びポンプ場施設ストックマネジメント計画作成
委託費計 (B)		35,280,300	
負担金 (C)		58,555,420	宮津湾流域下水道建設負担金
事務費 (D)		9,041,678	
合計 (A)+(B)+(C)+(D)		186,534,598	

5 京都府宮津湾流域下水道事業

(単位：円)

事業名	負担金	左の財源内訳	
		地方債	その他
宮津湾流域下水道維持管理負担金	266,578,566	0	266,578,566

6 下水道事業に係る主な委託業務の状況

(単位：円)

費目	委託業務名	委託金額	委託業務の内容
管渠費	管渠清掃・点検業務	2,626,800	下水道管渠の清掃及び点検
	公共下水道台帳作成業務	6,545,000	公共下水道台帳の更新
ポンプ場費	マンホールポンプ清掃業務	466,400	マンホールポンプ清掃
	マンホールポンプ設備維持管理業務委託	2,491,498	マンホールポンプの点検 ※臨時点検分を含む
総係費	公共下水道使用料徴収事務	11,918,279	公共下水道使用料に係る賦課及び収納業務

第3節 新し尿処理

宮津市新し尿処理施設の更新（下水道希釈投入施設）を進めるにあたり、引き続き地方共同法人 日本下水道事業団に基本設計を委託した。

業務名	委託先	委託金額
宮津市新し尿処理施設（仮称）の実施設設計（基本設計）の作成業務	地方共同法人 日本下水道事業団	13,000,000円

第14章 会計課

宮津市会計課設置規則(昭和60年規則第6号)第3条の規定に基づき、現金・有価証券の出納保管、収入・支出命令の審査、支出負担行為の確認及び決算調製等を行った。

1 歳計現金及び基金

歳計現金及び基金に属する現金の出納及び保管を行った。

(1) 歳計現金の運用状況

歳計現金について、支払いまでに余裕のある間、資金を定期預金等で運用した。

金融商品	運用回数	延運用金額	延運用日数
定期預金	7回	23.0億円	296日
譲渡性預金	6回	21.5億円	121日
計	13回	44.5億円	417日

2 歳入歳出外現金

宮津市財務規則第171条の規定に基づき、保管金等の区分により出納及び保管を行った。

3 指定金融機関等の検査

地方自治法施行令第168条の4の規定に基づき、指定金融機関等の検査を行った。

実施日	金融機関
令和4年2月22日	(株)京都銀行宮津支店・京都北都信用金庫本店・近畿労働金庫宮津出張所

第15章 学校教育課

第1節 管理運営

1 教育委員会教育委員

教育長職務代理人 伊藤 正

教育委員 伊藤 正、田崎浩二、尾崎里花子、藤井陽子

2 委員会の審議状況

会 議	開 催 日	主 な 内 容
第 6 回定例会	R3. 4. 26	令和3年度宮津市立小学校及び中学校の校務分掌に係る主任等の承認についてほか
第 7 回定例会	R3. 5. 24	教育効果向上のための教職員の働き方改革実行計画の改定についてほか
第 8 回定例会	R3. 6. 18	宮津市立小・中学校等漢字検定料補助金交付要綱の一部改正についてほか
第 9 回定例会	R3. 7. 26	宮津市文化財保存活用地域計画策定協議会の委員委嘱等についてほか
第10 回定例会	R3. 8. 24	令和4年度宮津市立小学校使用教科用図書の採択についてほか
第11 回定例会	R3. 9. 28	公民館職員の任免についてほか
第12 回定例会	R3.10.26	専決処分の承認を求めることについてほか
第13 回定例会	R3.11.25	前尾記念クロスワークセンターMIYAZU 条例の制定についてほか
第14 回定例会	R3.12.23	令和4年度事務局及び学校その他の教育機関の職員（府費負担教職員を除く。）の定期人事異動方針についてほか
第 1 回定例会	R4. 1. 21	教育長報告ほか
第 2 回定例会	R4. 2. 17	令和3年度宮津市一般会計補正予算（第13号）（教育委員会関係分）についてほか
第 3 回臨時会	R4. 2. 24	宮津市立小中学校の校長及び教頭の任免内申についてほか
第 4 回臨時会	R4. 3. 10	宮津市立小中学校の教職員（一般職）の任免内申についてほか
第 5 回定例会	R4. 3. 29	令和4年度宮津市教育の重点についてほか

3 宮津市総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の4第1項の規定に基づき、宮津市総合教育会議を開催した。

[宮津市総合教育会議メンバー：市長、教育長、教育長職務代理人、教育委員]

会 議	開 催 日	主 な 内 容
第 1 回	R4. 1. 21	宮津の新しい教育の創造について <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度教育委員会事務事業点検評価について ・ 豊かな学びの創造について ・ 豊かな心と体を育むスポーツの推進に向けて

第2節 学校教育

1 児童生徒数（令和3年度学校基本調査）

(1) 幼稚園 (単位：人)

区 分	3歳児	4歳児	5歳児	計
宮津幼稚園	9	5	8	22
栗田幼稚園	7	3	9	19
由良幼稚園	(平成25年4月1日付けで休園中)			
計	16 (4)	8 (15)	17 (14)	41 (33)

(2) 預かり保育 (単位：人日)

区 分	3歳児	4歳児	5歳児	計
宮津幼稚園	912	430	853	2,195
栗田幼稚園	228	225	780	1,233
由良幼稚園	(平成25年4月1日付けで休園中)			
計	1,140 (223)	655 (522)	1,633 (1,391)	3,428 (2,136)

(3) 小学校 (単位：人)

区 分	通常学級							特別支援学級							合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
宮津小学校	63	59	73	72	79	65	411	2	1	-	1	4	3	11	422
栗田小学校	12	13	17	6	11	11	70	-	-	1	-	1	1	3	73
吉津小学校	6	11	5	8	7	8	45	-	-	1	1	-	1	3	48
府中小学校	13	13	8	14	13	12	73	2	-	4	-	-	-	6	79
日置小学校	4	4	4	4	5	4	25	1	1	-	-	-	-	2	27
養老小学校	1	-	1	5	6	4	17	-	-	-	1	-	-	1	18
計	99 (101)	100 (108)	108 (110)	109 (124)	121 (106)	104 (117)	641 (666)	5 (1)	2 (7)	6 (3)	3 (5)	5 (4)	5 (3)	26 (23)	667 (689)

(4) 中学校 (単位：人)

区 分	通常学級				特別支援学級				合計
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
宮津中学校	71	80	75	226	2	4	3	9	235
栗田中学校	17	17	18	52	-	-	-	-	52
計	88 (99)	97 (99)	93 (101)	278 (299)	2 (4)	4 (3)	3 (1)	9 (8)	287 (307)

※各表中下段（ ）は、前年度の人数

2 幼稚園保育料等収納状況

(1) 保育料 (単位：円)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
現 年 分	0 (0)	0 (0)	- (-)	0 (0)
滞納繰越分	1,192,377 (1,192,377)	0 (0)	1,192,377 (0)	0 (1,192,377)
計	1,192,377 (1,192,377)	0 (0)	1,192,377 (0)	0 (1,192,377)

(2) 預かり保育料

(単位:円)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
現 年 分	15,750 (26,550)	15,750 (26,550)	— (—)	0 (0)
計	15,750 (26,550)	15,750 (26,550)	— (—)	0 (0)

※各表中下段 () は、前年度の保育料。令和元年 10 月より幼児教育・保育の無償化開始

3 教材教具充実状況

(単位:円)

小 学 校				中 学 校					
区 分	金 額		国庫補助金	区 分	金 額		国庫補助金		
教材備品	6 校	4,168,068		—	教材備品	2 校	878,790		—
理科教材等備品	内訳	理科	算数	325,000	内訳	理科	数学	352,000	
	宮津	385,770	0		宮津	605,660	0		
	栗田	0	0		栗田	166,650	0		
	吉津	219,890	0						
	府中	86,570	0						
	日置		0						
	養老	0	0						
	小計	692,230	0		小計	772,310	0		
計	4,860,298 (6,078,154)		325,000 (291,000)	計	1,651,100 (4,023,188)		352,000 (316,000)		

※表中下段 () は、前年度の金額

4 就学援助費

経済的理由等によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、必要な援助を行った。また、令和元年度から卒業アルバム代を新たに支給品目に追加した。なお、準要保護世帯に係る就学援助費について、平成 28 年度から支給割合を国単価の 90%から 100%に引き上げるとともに、平成 31 年 4 月の小・中学校入学予定者から新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行っている。

区 分	小 学 校			中 学 校			
	人員	金 額	国庫補助金	人員	金 額	国庫補助金	
要・準要保護就学援助費	新入学学用品費	-人	-円	0	-人	-円	0
	学用品費	183	2,055,753		102	2,218,443	
	体育実技用具費	-	-		23	175,950	
	修学旅行費	35	1,064,060		41	2,583,279	
	校外活動費(宿泊を伴うもの)	-	-		-	-	
	校外活動費(宿泊を伴わないもの)	179	286,400		97	224,070	
	通学用品費	157	356,390		75	170,250	
	学校給食費	183	8,318,862		102	4,829,196	
	クラブ活動費	4	708		98	1,132,393	
	PTA 会費	138	316,200		89	211,600	
	生徒会費	-	-		99	45,460	
	医療費・通院費	5	2,400		3	600	
	卒業アルバム代	20	163,340		41	351,200	
	新入学学用品費(入学前支給)	17	919,020		23	1,380,000	
小 計	921[200]	13,483,133	0	793[125]	13,322,441	0	

特別支援教育 就学奨励費	新入学学用品費	2	27,554	133,000	-	-	61,000
	学用品費等	7	31,733		3	11,286	
	体育実技用具費	-	-		-	-	
	修学旅行費	3	32,370		2	57,720	
	校外活動費（宿泊を伴うもの）	-	-		-	-	
	校外活動費（宿泊を伴わないもの）	1	50		-	-	
	学校給食費	7	153,961		3	53,795	
	通級費	7	19,599		-	-	
小 計	27 [14]	265,267	133,000	8 [3]	122,801	61,000	
合 計	948[214] (960[212])	13,748,400 (13,381,920)	133,000 (94,000)	801 [128] (776 [131])	13,445,242 (12,190,404)	61,000 (50,000)	

※[]内は実人員

※表中下段（ ）は、前年度の実績

5 遠距離通学費

宮津市立小中学校等へ遠距離通学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な運営に資するため、次のとおり補助を行った。

- (1) 徒歩又は自転車で通学する児童生徒で、当該児童生徒の住居から学校所在地までの通学距離が、小学校にあっては4キロメートル以上、中学校にあっては6キロメートル以上であること。
- (2) 小学校児童の住居から登校班等の集合場所までの距離が1キロメートル以上であり、かつ、学校長が児童の通学安全対策上、登校班等の集合場所まで保護者による自動車等での送迎が必要であると認めたものであること。
- (3) 学校長が、児童生徒の通学安全対策上、公共交通機関の利用を認めたものであること。

区 分	小 学 校		中 学 校	
	人 員	金 額	人 員	金 額
保護者送迎	2 人	3,677 円	- 人	- 円
鉄道通学費	-	-	12	565,560
バス通学費	33	500,280	23	92,000
計	35	503,957	35	657,560

6 私学振興補助事業

私立幼稚園等の振興を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減を図るため、次のとおり助成した。
(単位:円)

事 業 名	金 額	左 の 財 源 内 訳			
		国府支出金	地方債	その他	一般財源
私立幼稚園振興補助金	180,000	-	-	-	180,000
施設等利用費等	9,565,570	7,110,847	-	-	2,454,723
実費徴収に係る補足給付事業 (副食費の補足給付)	181,737	120,000	-	-	61,737

※令和元年10月より幼児教育・保育の無償化開始。

7 育英資金貸付状況

学校教育法に定める高等学校等に在学する生徒等で、経済的負担の軽減を必要とし、かつ、学業成績が良好なものに対し、育英資金の貸し付けを行う。

貸付区分	貸付金額
新規貸付 0人	- 円
継続貸付 0人	

8 基礎学力充実支援事業

基礎学力の定着を図る学習指導の資料とするため、全国学力・学習状況調査、京都府学力診断テストに取り組むほか、市の独自措置として、標準学力調査を実施した。これらの調査結果を踏まえ、各校において学力向上を図るため、授業の指導改善を実施した。

(1) 全国学力・学習状況調査（該当児童生徒全員）

小学6年生	中学3年生
106人	93人

(2) 京都府小学校学力診断テスト・中学校学力診断テスト（該当児童生徒全員）

小学4年生	中学1年生	中学2年生
109人	88人	92人

(3) 標準学力調査（該当児童生徒全員）

小学2年生	小学3年生	小学5年生	中学1年生
100人	107人	120人	87人

9 漢字・英語検定料助成事業

小中学校が取り組む漢字・英語検定について、保護者の負担を軽減し、もって児童生徒の国語・英語力及び学習意欲の向上を図るため、検定の受検に要する経費を全額助成した。

漢字検定料の助成について、令和3年度から小学生のみを対象とした。

(1) 漢字検定料助成（対象：小学4年生・6年生）

小学4年生	補助金交付額	小学6年生	補助金交付額
113人	221,500円	110人	223,500円

(2) 英語検定料助成（対象：中学1年生・3年生）

中学1年生	補助金交付額	中学3年生	補助金交付額
88人	232,000円	95人	362,600円

※英語検定は中学校のみ実施

10 教育実践研究事業

(1) 学力向上プログラム

各校の学校教育目標の達成に向け、各小中学校において「学力向上プログラム」に基づき、学力の充実・向上に向けた校内体制を構築し、様々な取組を通して、児童生徒の学力向上、教職員の指導力向上、学校・家庭・地域社会との連携協働を推進した。

実施校	取組内容	取組成果
全小中学校	学力の実態把握・分析、授業改善、学校評価等を踏まえ、児童生徒の基礎的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力及び主体的に学習に取り組む意欲・態度の育成、家庭との連携、教職員の指導力向上に向けた研修等	学校経営方針の明確化により、組織的・系統的な指導と評価活動が進み、児童生徒の目的意識・挑戦する意欲・展望し創造する力の育成のほか、授業改善による教師の指導力向上、家庭や地域との連携協働が図られた。

(2) KYO発見 仕事・文化体験活動推進事業

地域社会における仕事や文化等の体験活動を通して、児童生徒に地域の伝統や文化を大切にする心や、望ましい職業観・勤労観及び様々な知識や技能、社会の一員としての規範意識やコミュニケーション能力などを身に付けさせるよう取り組んだ。

実施校	取組内容	取組成果
宮津小学校 栗田小学校 吉津小学校 日置小学校	大豆、味噌、米、野菜、こんにやく作り等の農業体験や、保育園、観光施設等での職場体験	地域の特色ある仕事・農業体験を通して、勤労生産の苦勞や工夫について学び、地元伝統産業に触れ、ふるさとのよさに気付いた。
全中学校	宮津与謝消防署、宮津警察署、保育園、京都丹後鉄道等での職場体験	社会に出て必要な礼儀マナー、働くことの大変さ、お世話になった人への感謝の気持ち、職場で出会った人たちの生き方などを学び、社会人としての規範意識、コミュニケーション能力の重要性を理解した。

(3) 環境教室実施事業

小学校の児童が自分たちの居住地の自然環境について理解するため、特定非営利活動法人地球デザインスクールに委託し、インストラクターによる環境教育プログラム等に基づく環境教室に取り組んだ。

実施校	対象学年	取組内容	取組成果
宮津小学校	第4学年	ビジットプログラム（訪問授業）の実施	環境をテーマとした授業実践を通して人間と環境との関わりの大切さを学んだ。

(4) 京都府オリンピック・パラリンピック教育推進事業

オリンピック・パラリンピックそのものについての学びや、オリンピック・パラリンピックを通じた学びにより「スポーツの力」を実感させ、生徒一人一人に豊かな「スポーツごころ」を育み、スポーツ文化の広がりにつなげるため、市内中学校において事業を実施した。

実施校	取組内容	取組成果
全中学校	○オリンピック・パラリンピックの歴史、2020東京オリンピックについて事前学習等の実施 ○講演会・実技講習会 東京2020オリンピックメダリスト 荒賀 龍太郎 選手（空手） ○オンライン講演会 東京2020パラリンピック出場 上山 友裕 選手（アーチェリー）	講演会において、夢に向かって努力を続けるオリンピック・パラリンピアンのお話を聴き、競技への興味・関心が深まるとともに、目標を持つことの大切さや共生社会について学ぶことができた。 また、実技講習会では専門的な実技講習を受け競技を体験したほか、オリンピックの高度な技術に触れるなど大きな感動を得ることができた。

11 宮津市教育支援センター

「宮津市教育支援センター」として、子どもや保護者、幼稚園や小中学校の教職員等の教育相談に応じ、問題解決に向けた支援を行う教育相談室「こころのまど」と、不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象に支援を行う適応指導教室「こころのひろば」を継続実施した。

(1) 教育相談室「こころのまど」

ア 相談件数

(単位：件)

相談件数		相談形態			校種別				
		来室	電話	訪問	保・幼	小学生	中学生	高校生	大学・一般
	新規相談	31	139	32	0	5	11	3	5
	継続相談								
24	12	12							

イ 主訴別

(単位：件)

不登校	いじめ	学校生活	情緒不安定	家庭内暴力	職場・就労	その他	計
20	0	0	0	0	3	1	24

(2) 適応指導教室「こころのひろば」

適応指導教室通室生を対象に、「自然体験活動」(上世屋散策等)・「社会活動」(清掃活動・調理実習等)・「教科指導」を通じて自主性や学習意欲を高め、集団への適応力を培い、学校復帰に向かえるよう活動を行うとともに、保護者への支援及び学校との連携を行った。

<支援状況>

(単位：人・回)

児童生徒支援		卒業生支援		保護者等支援		学校訪問	
実人数	通室回数	実人数	来室回数	面談・電話回数	家庭訪問	登校支援	会議等参加
12	216	4	78	139	32	29	97

12 国際理解教育推進事業

AET2名を招致し、中学校の英語教育及び小学校・幼稚園・保育所(園)等の国際理解教育を推進した。

中学校では、「聞く」「話す」に重点を置いた学習や外国文化に触れながら生きた英語を通して学力の向上に取り組み、また、小学校・幼稚園・保育所(園)等では、歌やゲームなどの発達段階に応じた活動を通してあいさつや簡単な日常会話のやりとりなど、コミュニケーション能力の育成に取り組んだ。

- 全小学校(6校)派遣(年間176日)
- 全中学校(2校)派遣(年間168日)
- 市内12幼稚園・保育所等派遣(年間41日)

13 指導主事設置事業

指導主事2名により、幼稚園2園、小学校6校及び中学校2校の教育課程、学習指導、生徒指導、人権教育及びその他学校教育に関する事項について指導助言を行った。

また、児童生徒間でのいじめ問題に関する定期的な調査の実施とあわせ、その問題解決や未然防止等に向けた指導助言を行った。

14 いじめ防止対策推進事業

いじめの未然防止・早期発見・早期対応を図るとともに、関係機関及び団体等との連携を深めた。また、「宮津市いじめ防止基本方針」に基づき、きめ細やかな調査を行い、いじめの防止等への対策を実施し、情報共有した。

(1) 令和3年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果

(小学校、中学校におけるいじめの状況等 在籍児童生徒 小学生 667人 中学生 287人)

区 分	いじめの認知件数	様 態	解消しているもの (日常的に観察継続中)	解消に向けて取組み中
小学校	221件	<ul style="list-style-type: none"> ・冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。 ・仲間はずれ、集団による無視をされる。 ・軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりするほか。 	140件	81件
中学校	55件		25件	30件

※解消している状態とは、①いじめに係る行為の解消（行為が止んでいる状態が3か月継続）、
②被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことをいう。

15 日本スポーツ振興センター共済事業

学校や幼稚園の管理下で発生した幼児児童生徒の災害（負傷、疾病等）に対し、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による給付を行った。

○災害件数等 [令和3年度給付分]

区 分	給付件数(件)	給付金額(円)
小 学 校	159	460,362
中 学 校	117	406,165
幼 稚 園	2	1,469
合 計	278	867,996

16 スクールバス運行事業

小・中学校に遠距離通学している児童生徒の安全を確保するため、上宮津地区の宮津小学校児童を対象に1台、宮津地区の宮津小学校児童、田井方面の栗田小学校児童及び栗田中学校生徒を対象に1台、島陰新宮方面の栗田小学校児童を対象に1台、由良地区の栗田小学校児童を対象に1台、世屋地区の日置小学校児童を対象に1台、波見方面と日ヶ谷方面の養老小学校児童を対象に2台、日置・養老・日ヶ谷地区の橋立中学校生徒を対象に2台の宮津市スクールバスを運行した。また、スクールバス一般混乗型で1路線を運行した。

(1) スクールバス運行委託

ア 専用スクールバスの運行

対象地区	運行委託業者	事業費
上宮津地区	丹後橋立交通株式会社	4,335,577円
宮津地区・栗田地区（田井方面）	丹後橋立交通株式会社	8,962,836円
栗田地区（島陰新宮方面）	丹後橋立交通株式会社	4,291,245円
由良地区	株式会社コスモ観光	4,327,568円
世屋地区	丹後橋立交通株式会社	5,876,620円
養老地区（波見方面）	丹後橋立交通株式会社	4,243,986円

養老・日ヶ谷地区（日ヶ谷方面）	丹後橋立交通株式会社	4,343,245 円
日置・養老・日ヶ谷地区	丹後橋立交通株式会社	15,248,453 円

イ スクールバス一般混乗型の運行

対象地区	運行委託業者	事業費
上宮津地区	丹後海陸交通株式会社	1,153,386 円

[スクールバス一般混乗型の運行における児童生徒の利用実績]

路線名	上宮津線
延べ人数	5,148 人

17 学校の安全対策

地域社会全体で子どもの安全を見守る体制を整備するために、元警察官 2 名をスクールガード・リーダーに任命し、巡回指導及び学校安全体制の評価、確認を行った。

また、宮津市通学路交通安全プログラムに基づき、各関係機関の連携の下、小中学校の通学路等の安全確保に向けた取組を行った。

(1) スクールガード・リーダーによる巡回指導状況等

対象学校	巡回日数
全小学校	99 日

(2) 小中学校通学路等の安全対策の状況（令和 3 年度対策検討箇所）

対象学校	学校数	対策必要箇所	合同点検実施箇所	主な対策の検討状況
小中学校 幼稚園等	6 小学校 2 中学校 2 就学前 施設	37 箇所	13 箇所	<ul style="list-style-type: none"> 通学路等における危険箇所について緊急合同点検を実施し、宮津市通学路安全推進協議会において対策の検討を行った。 路肩のカラー舗装、ガードレール設置等の対策を検討・実施するとともに、児童生徒への交通安全指導を継続した。

(3) 小中学校通学路等の安全対策の推進状況と効果検証（令和 2 年度対策実施箇所）

対象学校	学校数	対策実施箇所	主な対策効果の内容
幼稚園等	6 就学前 施設	12 箇所	<ul style="list-style-type: none"> 交差点のカラー舗装化、横断歩道等の補修により安全性が高まった。（安智病院線・馬場先辻町線・惣宮村線） 路肩整備により歩行時の安全性が高まった。（大久保線ほか） 高輝度区画線の設置によりラインが見やすくなり安全性が高まった。（鶴賀病院線） 車両用防護柵、ポラードの設置により飛び出し防止など安全性が高まった。（国道 176 号・178 号ほか） 防護柵の設置により安心して通行できるようになった。（役場西山線・本坂線） 歩道の草刈により安全に通行できるようになった。（国道 178 号）

18 学校給食運営事業

平成 30 年度 2 学期から民間委託によるセンター方式給食を導入する中、年間を通して運営を行い、学校給食の充実、学校教育全体を通じた食育の推進を行った。また、令和 3 年 4 月から幼稚園給食を開始し、就学前の教育・保育を充実した。

なお、センター方式給食の 4 小学校、2 中学校、2 幼稚園においては、学校給食費を給食費管理システムにより管理した。

(1) センター方式給食等に係る委託ほか

- ア 学校給食調理等業務委託(委託期間：平成 30 年 8 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)
委託料：141,208,320 円 (5 年総額 655,976,832 円) 事業者：ハーベスト(株)
- イ 学校給食配膳等業務委託 (委託期間：令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)
委託料：2,273,272 円 事業者：(公社)宮津与謝広域シルバー人材センター
- ウ 給食費管理システム保守管理等業務委託 (委託期間：平成 30 年 5 月 15 日～令和 5 年 7 月 31 日)
委託料：2,075,760 円 (5 年総額 10,338,480 円) 事業者：(株)ケーケーシー情報システム

【学校給食費保護者等負担金収納状況】 (単位：円)

区 分	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
現 年 分	53,989,574	53,933,534	0	56,040
滞納繰越分	306,100	187,790	0	118,310
計	54,295,674	54,121,324	0	174,350

(2) 宮津市学校給食委員会の開催

学校給食を適正かつ円滑に実施するため、食材調達部会、献立作成部会を中心に、その管理・運営について、必要な事項の調査・審議を行った。(平成 30 年 6 月 30 日設置 / 委員総数 29 名)

ア 委員会等の開催

会 議	開 催 時 期	議 題	備 考
第 1 回委員会	令和 3 年 5 月	会長・副会長の選任、部会の編成、令和 3 年度事業	書面会議
第 2 回委員会	令和 4 年 3 月	宮津市学校給食委員会(食材調達部会、献立作成部会) 活動報告	書面会議

イ 宮津市学校給食食材調達制度

センター方式給食に係る食材調達に当たり、適正かつ安定的な調達と食材の安全性、地産地消の促進等を図るため当該制度を運用した。

令和 4 年 3 月末時点登録件数 43 件 (新規登録 0 件、廃業による取消 0 件)

ウ 宮津市食育推進事業の取組

宮津市立小中学校及び幼稚園の園児児童生徒を対象とし、学校給食の充実、学校教育全体を通じた食育の推進に取り組んだ。

○各教科における食に関する指導の充実のための取組

- ・栄養教諭等による「食育及び給食指導巡回車両(通称：もぐもぐ号)」を活用した全小中学校、幼稚園への巡回、指導(各校の給食主任、担任の指導サポート)
- ・「みやづ食の日」を年 9 回、「もぐもぐだより」を年 15 回発行
- ・11 月の「和食の日」にちなんだ学校給食の提供

○地場産物を活用し、地域の特色(食材)を活かした学校給食の取組

- ・毎月 19 日前後を「みやづ食の日」として、地元食材を活用した統一献立による給食を実施(モロッコ豆、たこ、新米(つやっ娘米)、日ヶ谷ごぼう、ホンモロコ、世屋みそなど)
- ・「宮津を食べようコンテスト」の実施

市立小学校 6 年生から給食献立を募集し、最優秀作品を給食として提供

最優秀作品：日置小学校 「うみや～津定食」

令和 4 年 2 月 18 日の「みやづ食の日」の給食に提供(2/21 デザートを提供)し、他の小学校の作品からは 1 品ずつ 2 月の給食で提供した。

また、3 月 4 日から 3 月 17 日まで「宮津を食べようコンテストギャラリー」を宮津市福

社・教育総合プラザコミュニティスペースで開催した。

- ・京都府立海洋高等学校との交流給食の実施

栗田漁業生産組合から提供を受け、京都府立海洋高等学校の生徒が捌いた魚を使った給食を3回実施した。令和3年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、メッセージボード、動画配信により栗田漁業生産組合や海洋高校生の想いを伝える取組に加え、一部の学校の児童生徒と海洋高校生との交流をリモートにより実施した。

○学校と家庭との連携による食に関する指導の充実のための取組

- ・食生活実態調査の実施

幼稚園給食が始まったのを機に、園児における食育調査を追加。また、給食に関する質問を追加した。

- ・リーフレット「成長期・スポーツ・貧血予防に欠かせない鉄分！／にじいろランチオンマット」の作成・配布

(3) 学校給食・食育に関連したその他の取組

ア 情報発信

○宮津市公式ホームページ

- ・各種おたより、毎月の献立表、食育推進事業計画、学校給食費、ハーベスト(株)宮津工場の施設等の案内などの情報を掲載した。

○宮津市すくすく子育てLINE

- ・学校給食・食育に関わる取組について、年7回発信した。

○宮津市公式 Facebook

- ・給食週間の取組について、年2回発信した。

○広報誌

- ・令和3年4月から開始した幼稚園給食について、広報みやづ5月号に掲載した。

19 放課後児童健全育成事業

(1) のびのび放課後児童クラブ実施状況

放課後に留守家庭となる児童の安全確保と健全に過ごすことができる場を提供した。

(単位：人)

	クラブ名称	開設場所	職員	定員	実利用児童数	前年度	事業内容
市設置クラブ	宮津のびのび放課後児童クラブ	宮津小学校	支援員 指導員 (12人)	112	116	120	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題や遊びの指導 ・料理教室、遠足、お楽しみ会等を開催
	栗田のびのび放課後児童クラブ	栗田小学校	支援員 指導員 (2人)	35	19	14	
	吉津のびのび放課後児童クラブ	吉津小学校	支援員 指導員 (2人)	35	14	19	
	府中のびのび放課後児童クラブ	府中小学校	支援員 指導員 (2人)	35	36	29	

(2) 放課後児童健全育成事業利用者負担金収納状況

区 分	調 定 額		収 入 額		不納欠損額		未 収 額	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
現年度分	1,662件	5,892,980円	1,645件	5,826,980円	—	—	17件	66,000円
滞納繰越分	237件	873,000円	92件	373,000円	—	—	145件	500,000円

(3) 放課後児童健全育成事業利用者負担金の減免等の状況

①減免対象：生活保護世帯、当該年度分の市町村民税非課税世帯に属するひとり親世帯など

減免人数	12人(実人数)
減免額計	260,000円

②還付対象：各学校における学級閉鎖や長期休業中における臨時休業に伴うクラブの未利用分について8月・9月・1月～3月分について利用者負担金を還付した。

還付件数	56件(延件数)
還付額計	32,520円

(4) 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業

コロナ禍において最前線で働く放課後児童支援員等に対して賃金を引き上げる処遇改善を令和4年2月分から実施した。

対象職員数	35名
交付額計	210,410円

(5) 宮津市放課後児童健全育成事業委託事業者選考委員会の開催等

令和4年度からの宮津のびのび放課後児童クラブの民間委託に向けて、公募型プロポーザルによる受託候補者の選考を実施した。

20 子育て親子の交流促進事業

宮津市子ども・子育て支援事業計画に基づき、親の子育て力を高め、子どもを生き育てることを楽しさを感じられる環境づくりを進めるため、幼稚園ひろばとして幼稚園を開放し、未就園児童と在園児との交流や子育て親子の交流を促進するとともに、様々な子育て相談に応じた。

【幼稚園ひろばの開催状況】

開設場所	開催回数	参加延べ人数		計
		子ども	保護者等	
みやづわくわくひろば(宮津幼稚園)	6回	19人	19人	38人
くんだにこにこひろば(栗田幼稚園)	1回	5人	7人	12人
にこにこ広場(宮津暁星幼稚園)	9回	52人	49人	101人
合 計	16回	76人	75人	151人

21 宮津の新たな学び創造事業

令和2年度から小中一貫教育を全面実施し、コミュニティ・スクールを本格導入する中で、「明日の宮津を創り上げる人間性豊かな子どもの育成」を目指して、保幼小中高連携や学力向上対策を進めた。

(1) 保幼小中高連携の推進

○小中一貫教育と保幼小中高連携の推進

- ・栗田学院、宮津学院、4小連携やコミュニティ・スクールに係る、学校・家庭・地域の情報共有等

○保幼小接続等の取組推進

- ・保幼小中が連携して取り組む認知能力と非認知能力を一体的にはぐくむ実践的研究（就学前からの非認知能力の向上、あいさつ運動、指導力向上研修の実施など）

※京都府教育委員会研究委託事業「未来を拓く学校づくり推進事業」（R元～R3）

○高校との連携推進

- ・英語教育、ふるさとみやづ学、GIGA スクール構想の連携を推進

○宮津市教育フォーラムの開催

日時：令和4年1月22日（土） 13時30分～15時30分

内容：実践報告「宮津市GIGA スクール構想～宮津の新しい教育の創造～」について

パネルディスカッション「宮津の子ども達に付けたい力、伸ばしたい力

ー学校で、家庭で、地域でー」

(2) 学力向上対策の推進（『宮津市学力向上プラン』（R3～R7）に基づく取組みの推進）

○基礎・基本の徹底（算数の学力課題解決）

- ・算数学び定着サポーターによるA Iドリル活用時を中心とした小学3・4年生児童への個別支援等

○論理的思考力や表現力の育成

- ・「日本漢字能力検定」を活用した（小4:7級、小6:5級の全員受検）語彙力の向上と国語教育の推進
- ・「英語検定」を活用した（中1:5級、中3:4級の全員受検）表現力の向上と英語教育の推進

○ICTを活用した学習意欲の喚起と個別最適化された学びの実現

- ・学びに向かう力をはぐくむICT利活用の実践的研究（吉津小学校）
※京都府教育委員会研究委託事業「学びの深化プロジェクト」研究指定（R3～R4）
- ・「ふるさとみやづ学」において副読本『わたしたちのまち宮津市（新訂版）』の活用
- ・日常的にICTを活用できる環境の構築
- ・A Iドリル（1人1台タブレットでの個別学習ドリル）の活用
- ・中学校向けプログラミング指導教材の活用

○小中一貫教育導入と合わせて取り組む「宮津市学力向上プラン」に基づく主な取組

- ・課題解決型学習の実践的研究（府中小学校）
※京都府教育委員会研究委託事業「絆の作り手育成プログラム」研究指定（R3～R5）
- ・専科教員による小学校外国語科・外国語活動の実施（5・6年:70h、3・4年:35h）
- ・家庭と連携した学習習慣の定着
- ・中学校教員の専門性を活かした乗り入れ授業の実施
- ・「ふるさとみやづ学」の実践

22 コミュニティ・スクールの取組

学校・保護者・地域住民が協働しながら、様々な課題の解決や未来を担う子ども達の豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めるため、学院（中学校区）単位でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を推進した。

○学校運営協議会（宮津学院・栗田学院・4小学校）の開催状況

	宮津学院	栗田学院
第1回	令和3年4月27日	令和3年5月6日
第2回	令和3年6月21日	令和3年6月29日
第3回	令和3年7月15日	令和3年11月2日
第4回	令和3年10月11日	令和3年12月7日
第5回	令和3年11月22日	令和4年1月25日
第6回	令和4年1月27日	令和4年3月16日
第7回	令和4年3月7日	

	吉津小	府中小	日置小	養老小
第1回	令和3年4月22日	令和3年5月7日	令和3年4月21日	令和3年4月21日
第2回	令和3年6月22日	令和3年7月2日	令和3年6月22日	令和3年7月26日
第3回	令和3年11月17日	令和3年10月5日	令和3年10月14日	令和3年12月13日
第4回	令和4年3月11日	令和3年12月10日	令和3年12月7日	令和4年3月25日
第5回		令和4年3月7日	令和4年3月9日	

○地域学校協働活動の取組状況

- 宮津学院：マラソン大会ボランティア、そろばん学習支援、フィールドワークガイド等
- 栗田学院：図書室環境整備、読み聞かせボランティア、陸上競技指導、コミスク便り等
- 4小学校：学校運営協議会委員と教職員の懇談・研修の実施（吉津小学校）等

○コミュニティ・スクール推進コーディネーター(指導主事)の配置

23 教育効果向上のための教職員の働き方改革に係る取組

教職員が心身ともに健康で、しっかりと児童生徒に向き合うための時間を確保し、教育効果を向上する上で、教職員の勤務時間の適正化は喫緊の課題であることから、その解決に向けた教職員の働き方改革に係る実態把握と取組を推進。

○宮津市立小中学校教職員の勤務時間適正化検討会議の開催

- ・校長、教頭、教諭、事務職員を会議のメンバーに小・中学校の実態把握、課題共有。
- ・宮津市全体で取り組むキャンペーンの実施（教員の働き方改革に係る地域や保護者への理解の啓発を継続実施、学校におけるICTを活用した働き方改革に係る取組の推進、各校の「校内働き方改革推進委員会」を中心とした業務改善に係る意見交流の実施。

○衛生推進者担当者会議の開催

- ・小中学校の衛生推進者の役割の認識と意識向上の推進。
- ・各校の衛生推進者が自校の状況について実態交流を行い、テーマをもとに今後の具体的方策について協議。

○教職員の勤務実態調査による勤務実態の把握と各校への啓発

- ・勤務実態調査を2回（5月・2月）実施。校種ごとの年度末の状況把握を通して新年度からの各校園の状況に合わせた業務改善の推進につなげる。
- ・各小中学校で「校内働き方改革推進委員会」をもとにした1校3項目以上の業務改善の実施。

○「教育効果向上のための教職員の働き方改革実行計画」の改定（5月）

○教職員の勤務時間を適正に把握するための出勤時刻記録の実施

○英語専科教員の配置（2名）

- 教員の事務作業を支援するスクール・サポート・スタッフの配置（5校に配置）
- 宮津市における部活動方針及び各中学校における部活動方針に沿った取組の実施（平日週1回の「ノー部活デー」や週休日のうち1日の「部活動休止日」の実施など）
- 部活動指導員の配置（宮津中1名、栗田中2名）
- 部活動外部指導者の配置（宮津中1名、栗田中1名）

24 教育施設の整備

(1) 学校教育施設整備

ア 施設整備の状況（令和3年度末現在）

	構造体耐震化	非構造部材耐震化	エアコン設置	トイレ洋式化
幼稚園	100.0% 〔7棟/7棟〕	57.1% 〔4箇所/7箇所〕	77.3% 〔17室/22室〕	100.0% 〔32基/32基〕
小学校	100.0% 〔20棟/20棟〕	45.0% 〔9箇所/20箇所〕	80.4% 〔127室/158室〕	51.9% 〔97基/187基〕
中学校	100.0% 〔7棟/7棟〕	42.9% 〔3箇所/7箇所〕	59.7% 〔37室/62室〕	24.7% 〔21基/85基〕

イ 学校教育施設整備事業

（単位：円）

事業名	事業費	左の財源内訳				備考
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源	
栗田中学校特別支援教室空調機器設置工事 （新型コロナウイルス感染拡大防止事業）	693,000	—	—	—	693,000	■空調機器整備 ＜栗田中学校＞ ・令和4年度3階生徒会室を特別支援教室に変更するに当たり空調機器を1台増設
合計	693,000	—	—	—	693,000	

ウ その他学校教育施設営繕等事業

（単位：円）

区分	内容	事業費
小学校分	宮津小学校南校舎屋上防水シート張り替え修繕ほか	2,991,188
中学校分	栗田中学校火災報知設備受信機取替え修繕ほか	905,355
幼稚園分	栗田幼稚園日よけテント取替え修繕ほか	602,481

エ 学校教育施設使用料

学校名	体育館・遊戯室		グラウンド		ナイター照明		合計	
	件数	収納額	件数	収納額	件数	収納額	件数	収納額
宮津小学校	309	150,540	1	620	—	—	310	151,160
栗田小学校	56	18,460	—	—	—	—	56	18,460
吉津小学校	74	66,820	1	620	1	2,080	76	69,520
府中小学校	42	10,920	—	—	—	—	42	10,920
日置小学校	18	9,360	—	—	—	—	18	9,360
養老小学校	82	21,320	—	—	—	—	82	21,320
小計	581	277,420	2	1,240	1	2,080	584	280,740
宮津中学校	137	66,300	—	—	—	—	137	66,300
栗田中学校	73	72,020	—	—	—	—	73	72,020
小計	210	138,320	0	0	0	0	210	138,320

宮津幼稚園	5	1,300	—	—	—	—	5	1,300
栗田幼稚園	—	—	—	—	—	—	0	0
小計	5	1,300	0	0	0	0	5	1,300
合計	796	417,040	2	1,240	1	2,080	799	420,360

25 GIGA スクール構想の推進

社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっているSociety5.0時代に生きる子供たちに、誰一人取り残すことなく一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境を目指すGIGAスクール構想の推進のための取組を行った。

(1) 家庭学習のための通信機器整備

インターネットを利用した効果的な家庭学習を進めることを目的に、インターネット回線への接続環境が自宅に整っていない児童生徒へ貸与するための通信機器を整備した。

(単位：円)

事業名	総事業費	財源内訳		
		国府支出金	その他	一般財源
モバイルルーター購入業務 ・クラウドSIM対応型モバイルルーター 100台	999,900	999,900	—	—

(2) タブレット学習の利用促進

タブレットを活用した効果的な学習を進めるため、付属品等の整備を行った。

(単位：円)

事業名	総事業費	財源内訳		
		国府支出金	その他	一般財源
・算数学び定着サポーター兼ICT支援員人件費 ・タブレット端末運用保守業務 ・タブレット学習ソフト、プログラミング学習ソフト用ライセンスほか	18,343,736	18,312,936	—	30,800

26 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に係る取組

(1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策

- ・のびのび放課後児童クラブの利用者負担金の還付

放課後児童クラブについて小学校の学級閉鎖に応じて、感染拡大防止のための利用自粛に係る利用者負担金の還付を行った。

- ・小中学校及び幼稚園において感染症拡大防止に伴う物品購入等を行った。

(単位：円)

事業名	金額	左の財源内訳				備考
		国府支出金	地方債	その他	一般財源	
学校教育活動継続支援事業 (令和2年度繰越分) 宮津小学校 1,200千円 それ以外の小・中学校 800千円	6,800,000	6,800,000	—	—	—	空調機器、液晶テレビ等
学校教育活動継続支援事業 (令和3年度分) 宮津小学校 150千円 それ以外の小・中学校 100千円	850,000	850,000	—	—	—	ヘッドセット、マスク等

幼児教育の質の向上のための 緊急環境整備事業 (令和2年度繰越分：感染症 対策分) 公立幼稚園2園 500千円	1,000,020	1,000,000	-	-	20	消毒液、マスク等
幼児教育の質の向上のための 緊急環境整備事業 (令和3年度分：緊急対策分) 公立幼稚園2園 200千円	400,000	400,000	-	-	-	サーキュレーター、 CO2モニター等

・学校教育施設（屋内運動場・屋外運動場）の利用制限

【京都府に緊急事態宣言の発令】

全校（園）：令和3年4月25日～6月20日：利用休止

全校（園）：令和3年8月20日～9月30日：利用休止

※（8/20～8/22、9/20～9/30）市民限定・中学生以下のスポーツ団体のみ20時まで利用可

【京都府に蔓延防止等重点措置の発令】

全校（園）：令和3年8月2日～8月19日：21時までの時間短縮による利用制限

第16章 社会教育課

第1節 社会教育

1 宮津市社会教育委員会（宮津市公民館運営審議会）

○委員 10人

○開催状況

開催日	主な協議内容
令和3年6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市教育大綱・教育振興計画について ・令和3年度重点施策について ・令和3年度社会教育事業について ・令和3年度公民館事業について ・令和3年度京都府丹後地方社会教育委員連絡協議会事業について
令和4年2月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事務事業評価について ・令和3年度公民館事業について ・令和3年度京都府丹後地方社会教育委員連絡協議会事業について ・令和4年度社会教育事業について
令和4年3月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度教育の重点について ・令和4年度教育委員会所管歳入歳出予算（案）について ・令和3年度公民館事業実施状況について

2 青少年教育推進事業

家庭・地域社会の教育力の向上等、子どもたちの心豊かな人間形成を推進し、青少年の健全育成を図るため、次の事業を実施した。

(1) 子どものびのび体験活動事業

各地区公民館において、陶芸・絵画教室、料理教室、スポーツ教室・大会や餅つきなどの世代間交流事業等の各種体験活動事業を計画したが、令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が中止や規模縮小での開催となった。

開催事業数	参加者数(人)
6	延べ 201
(2)	(延べ 22)

※表中下段()書きは、前年度の実績

(2) 青少年健全育成事業

青少年の指導育成等について、関係行政機関等相互の連絡調整を図るため、青少年問題協議会総会を開催（書面）したほか、「宮津市子どもをはぐくむ7カ条」リーフレットを小学1年生の保護者へ配付、7月と12月には、家庭教育啓発チラシを作成して配付するとともに、乳幼児健診時にリーフレット「豊かな言葉をはぐくむ親子のかかわり」と「自立心と自己有用感をはぐくむ親子のかかわり」を作成配付して啓発を図った。また、「現代社会に生きる若者と人権」をテーマに、研修会を開催した。

ア 青少年問題協議会

○委員 14人

○研修会開催状況

開催日	主な内容
書面会議	・令和2年度の事業報告について ・令和3年度青少年健全育成推進方針・事業計画について
令和3年10月21日	・講演 「現代社会に生きる若者と人権」 佛教大学副学長 教育学部教授 原 清治 氏 参加者 77人

イ 青少年の非行・被害防止全国強調月間の推進

○期間 令和3年7月1日～31日

○内容 懸垂幕の掲出、広報誌「みやづ」での啓発、保育所（園）・幼稚園・小・中学校を通じて啓発チラシ「心豊かな子どもをはぐくむ」を配布

ウ 子ども・若者育成支援強調月間の推進

○期間 令和3年11月1日～30日

○内容 懸垂幕の掲出、幼稚園・小・中学校を通じて啓発チラシ「心豊かでたくましい子どもに」を配布

エ わくわく星座観測

○実施日 令和3年8月26日に予定していたが、緊急事態宣言発令による新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

○内容 星座観測

○場所 丹後海と星の見える丘公園

オ 夏休みおもしろ体験教室

○実施日 令和3年7月29日

○内容 自然観察・木工巣箱作り

○場所 丹後海と星の見える丘公園

○参加者数 12人

(3) 中学生の主張大会

中学生が日頃感じていることや考えていること、大人や社会に向けて訴え主張したいことを発表する機会を設け、社会の一員としての自覚を高めるとともに、中学生に対する市民の理解を深めるため、中学生の主張大会を実施した。

○期 日 令和3年11月13日

○会 場 みやづ歴史の館文化ホール

○発表者 宮津中学校、栗田中学校、橋立中学校、各3人（1, 2年生含む）計9人

○来聴者 71人

(4) 成人式典

新成人の新たな門出を祝福し将来の幸福を祈念するため、成人式典を実施した。

○期 日 令和4年1月9日

○会 場 宮津市民体育館

○出席者数

	対象者数	出席者数	前年度出席者数
男	84人	70人 (83.3%)	65人 (69.9%)
女	66	49 (74.2)	59 (68.6)
合計	150	119 (79.3)	124 (69.3)

※対象者数は、宮津市に住民票がある方及び市外からの申込者

(5) ふるさとみやづ学～高校生立志編～

市内小中学校において授業カリキュラムの一環として実施している「ふるさとみやづ学」。「ふるさとみやづ学」の途切れない学び、「地域学校協働活動」の推進、「地域を担う人材づくり」をねらいとし、小中学校の学習内容を基に、高校生らしい視点で、「ふるさとづくり」「地域づくり」などの探求学習を深める「ふるさとみやづ学～高校生立志編～」を実施した。

○開催状況

開催日等	主な内容
令和3年11月26日 宮津天橋高等学校編 (宮津天橋高等学校宮津学舎) 参加生徒：11人	・宮津天橋高等学校生が授業で取り組んでいる研究の発表 ・市長と高校生の座談会
令和4年1月11日 海洋高等学校編 参加生徒：10人	・市長講話(第7次総合計画の説明など) ・市長と高校生の座談会
令和4年3月18日 市長へのプレゼン・提言 2校とオンラインで実施	・市長への提言・プレゼン (市長との座談会を通じ、研究を深めた内容の発表) ・意見交流会

3 高齢者教育推進事業

「宮津市高齢者保健福祉計画」の趣旨を踏まえ、高齢者のための多様な学習機会の提供を促進し、知識と教養を身につけるとともに、社会参加活動を促進するため、60歳以上の方を対象に宮津市すこやか大学を開講した。

○学生数(令和3年度末人数)

学生数	皆勤者	修了者
321人 (316人)	— (—人)	— (—人)

※令和3年度は書面での開講

※修了者は、3講座以上の出席者。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため各講座の開催を中止や自由参加としたため、皆勤者、修了者なし。

※表中下段()書きは、前年度の実績。

○活動内容

- ・陶芸教室
- ・太極拳などの生き生き学習など
- ・受講者による文集「福寿草」の発行
- ・クラブ活動

4 障害者教育推進事業

(1) 宮津障害者青年学級

「宮津市障害者計画」の趣旨を踏まえ、障害のある人の交流、自立促進、社会参加促進のための学習の場として、「青年学級」、「女子成人教室」、「男子成人教室」等を実施した。

京都北部青年学級交流会については紙面での交流となった。

事業名	実施回数(回)	学級生数(人)		内 容
		実人数	延べ人数	
青年学級	5 (3)	12 (8)	18 (12)	調理実習、軽スポーツ等
女子成人教室	12 (11)	8 (8)	117 (87)	編物、工芸、パッチワーク、生け花、 絵手紙、お茶
男子成人教室	6 (4)	6 (4)	21 (12)	陶芸
共通事業	0 (0)	0 (0)	0 (0)	新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため中止。紙面交流
合 計	23 (18)	26 (20)	156 (111)	

※表中()書きは、前年度の実績

(2) 障害者成人講座

障害のある人が、地域社会で充実した生活を送ることができるよう、社会参加を促進するための学習の場として、成人講座を開設したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を中止した。

講座名	開催回数(回)	参加者数(人)	内 容
視覚障害者成人講座	0 (0)	0 (0)	令和3年度中止
聴覚障害者成人講座	0 (0)	0 (0)	令和3年度中止
合 計	0 (0)	0 (0)	

※表中()書きは、前年度の実績

5 人権教育推進事業

「宮津市人権教育・啓発推進計画（第2次）」の趣旨を踏まえ、人権の尊重が日常生活のすみずみまで浸透した人権感覚豊かな地域社会の実現を目指し、人権の理念や様々な人権問題についての正しい理解と認識を深めるための取り組みを計画的に推進した。

また、公民館での人権教育の研修等で活用することを目的とした「公民館における人権学習プログラム」の作成や、宮津市企業人権教育推進協議会の一層の活動に寄与するための支援のほか、社会教育関係団体等への指導助言を行った。

○人権問題研修会の開催

- ・令和3年6月30日

演題 「部落差別解消推進法と人権教育・啓発の課題～部落問題をどう語り、伝えるのか～」

講師 関西大学 名誉教授 石元清英 氏

参加者 54人

- ・令和3年10月21日 演題 「現代社会に生きる若者と人権」（再掲）

※青少年問題協議会と共催

○人権啓発カレンダーの作成・配布

○人権問題研修に係る講師派遣事業の実施（2講座）

○「人権市民のつどい」の開催（共催）

○広報みやづ「人権の窓」を活用し、人権啓発を毎月実施

○宮津市企業人権教育推進協議会の取組

- ・令和3年11月30日 研修会
演題 「職場におけるパワーハラスメント防止対策について」
講師 京都労働局 雇用環境均等室室長補佐 田中 千晴 氏
参加者 19人
- ・人権標語コンテスト実施

6 浜町ギャラリーの運営

宮津阪急ビル 3 階の浜町ギャラリーの展示利用等を通じて、各文化団体等の自主的な活動の活性化や、市民が身近に文化・芸術に触れる機会の提供に努めた。

○浜町ギャラリー利用状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

利用件数計	利用日数計	使用料計	来場者数計
27件	192日	107,100円	8,244人

7 地域学校協働活動

地域住民、保護者、団体等の参画により、地域全体で子どもの学びや成長を支える地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動推進員を委嘱し、情報交換の場となる地域学校協働活動推進員連絡会議を開催した。市内小中学校のうち、宮津学院及び栗田学院より推薦された4名を委嘱、取り組みを実施した。

あわせて、地域学校協働活動の充実・発展の方向を探るとともに、地域学校協働活動推進員の資質の向上を図るため、研修会に参加した。

(1) 宮津市地域学校協働活動推進員協議会

開催日	主な協議内容
令和3年8月23日	・地域学校協働活動の進め方について

(2) 地域学校協働活動推進員研修

開催日	主な協議内容
令和3年6月24日	丹後「地域学校協働活動」推進研修会 4人参加
令和3年11月5日	第2回京都府地域学校協働活動研修会 4人参加

(3) 地域学校協働活動実施内容

学校名（学院名）		実施回数（回）	ボランティア（延べ人数）	内 容
宮津学院	小学校	5	59	そろばん学習支援等
	中学校	7		地域おこし講話等
栗田学院	小学校	26	115	読み聞かせ、図書室整備等
	中学校	6		読み聞かせ、学校環境整備等
合 計		44	174	

第2節 公民館

1 公民館

市民の生涯学習への関心・意欲の向上、自己の充実・実現を図る機会を提供するため、青少年の

健全育成や人権教育、国際化や情報化といった現代的課題にも重点を置きながら、中央公民館及び各地区公民館等において各種講座や文化・体育事業等を実施した。

あわせて、今日の時代にふさわしい公民館活動の充実・発展の方向を探るとともに、公民館職員の資質の向上を図るため、研修会に参加した。

(1) 宮津市公民館連絡協議会

開催日	主な協議内容
令和3年5月 (書面会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市公民館連絡協議会の役員体制について ・宮津市教育大綱・教育振興計画について ・令和3年度重点施策について ・令和3年度社会教育関連事業・予算について ・令和3年度各地区及び中央公民館事業・予算について ・令和3年度宮津市公民館連絡協議会事業について
令和3年10月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度宮津市公民館連絡協議会事業について ・令和3年度各地区公民館事業について ・おとなのふるさとみやづ学について ・地域学校協働活動について
令和4年3月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度宮津市公民館連絡協議会事業について ・令和3年度各地区公民館の事業取組状況について(意見交換) ・公民館の組織・運営について ・コロナ禍における公民館事業について

(2) 公民館職員研修

開催日	内容
令和3年6月24日	丹後「地域学校協働活動」推進研修会 12人参加
令和3年7月4日	京都府社会教育・生涯学習・公民館等指導者研修会 3人参加
令和3年11月11日	第2回丹後人権教育行政担当者等研究協議会 8人参加

(3) 地区公民館事業

地区ごとに地区住民の学習ニーズ等を踏まえ、文化講座、各種講演会、健康づくり、スポーツ大会、運動会・文化祭等の公民館事業を計画したが、令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの事業が中止となった。

開催事業数	参加者数
128 (147)	延べ約 3,975人 (延べ約 2,787人)

※中止事業数：合計 98

※表中下段()書きは、前年度の実績

(4) 吉津地区公民館太陽光発電

発電量及び使用電力量の状況

発電量(歳入)		使用電力量・電気料(歳出)				
電力量	売却料金	従量電灯		低圧電力		電気料合計
		電力量	電気料	電力量	電気料	
6,208 kwh (6,262)	49,664 円 (50,096)	6,672 kwh (6,596)	226,334 円 (214,068)	5,421 kwh (4,944)	338,170 円 (321,729)	564,504 円 (535,797)

※表中下段()書きは、前年度の実績

2 中央公民館事業

指定管理者に公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

(1) みやづ歴史の館指定管理料等

指定管理料	管理経費	利用料金		
35,607,517 円	38,619,629 円	3,012,112 円	中央公民館分	1,147,786 円
			歴史の館分	1,864,326 円

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(2) 中央公民館利用状況

区 分	大会議室	小会議室	談話室	和 室	体験学習室	宮津分館	計
件数 (単位：件)	326 (319)	222 (230)	214 (186)	245 (213)	271 (260)	— (—)	1,278 (1,208)
人数 (単位：人)	5,571 (5,523)	1,896 (1,716)	932 (903)	1,118 (781)	2,195 (1,881)	— (—)	11,712 (10,804)

※表中下段()書きは、前年度の実績

※開館日数 259 日

※新型コロナウイルス感染症防止に伴う緊急事態宣言により 4/25～5/31 (37 日間) および 8/27～9/20 (25 日間) 休館 (一部使用あり)

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(3) 中央公民館目的別利用状況

区 分	件数(件)	人数(人)
大 会	0	0
会 議	204	2,617
講 習 会	23	290
研 修 会	100	1,061
式 典	0	0
教 室	347	3,047
控 室	97	635
そ の 他	507	4,062
合 計	1,278	11,712

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(4) 中央公民館利用料金収入状況

区 分	収 入		
	件数(件)	金額(円)	
施設	大会議室	206	362,224
	小会議室	151	130,688
	談話室	115	92,240
	和 室	94	104,150
	体験学習室	158	133,398
	宮津分館	—	—
	計	724	822,700
設備	冷房料	157	128,596
	暖房料	274	196,490
	計	431	325,086
合 計	1,155	1,147,786	
前 年 度	1,009	1,180,998	

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(5) 中央公民館事業 (青少年教育推進事業と共催)

事 業 名	開催回数(回)	受講者数(人)	会 場
夏休みおもしろ体験教室	1	12	海と星の見える丘公園
わくわく・星座観測	—	—	中止 (緊急事態宣言発令)

第3節 図書館

「宮津市立図書館基本的運営方針」の4つの基本目標「学びと育ちを支える図書館」「市民に役立つ図書館」「市民が利用しやすい図書館」「出会いのある図書館」に基づき事業を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら6月からイベントを再開した。

1 図書館の事業概要

区 分	開 催 日	内 容 等
おはなし会	6月以降毎月1回土曜日 中止：6/12・8/21・9/11	7回開催 参加者 53人
赤ちゃんおはなし会「めばえ」	6月以降2ヵ月に1回 第3木曜日	0～2歳対象 4回開催 参加者 19人
大人も楽しむおはなし会	3月26日	高校生以上対象 参加者 11人
子ども読書の日事業	中止	
こどもの読書週間行事	中止	
読書週間行事	10月24日	大型紙芝居を楽しむおはなし会 「自然の神秘！天橋立」参加者 48人
としょかん映画会	① 8月8日 ② 11月21日 ③ 1月23日	①「アンを探して」参加者 13人 ②「忍たま乱太郎の宇宙大冒険」参加者 33人 ③「海よりもまだ深く」参加者 17人
読み聞かせボランティア基礎講座	2月3日	講師：綾部市図書館長 生駒綾子氏 参加者 20人
図書館講座 「ここで生きる、ここから始める」	3月18日（中止延期）	予定講師：寺田俊介氏
図書館サークル	月1回	自主活動に変更 会員 8人
雑誌&図書リサイクルデー	3月19日～3月20日	132人 1,117冊持ち帰り
テーマ別図書の展示	毎月	
地域高校生連携事業 「おすすめ本展示」	7月、12月、3月	市内高等学校3校（宮津天橋・海洋・京都 暁星）
子ども読書本のしおりコンテスト 作品巡回展（浜町ギャラリー）	2月17日～2月20日	入賞作品 122点 宮津市応募作品 111点
学校貸出文庫巡回配本	5月～3月	小学校6校・中学校2校
移動図書館車学校等訪問	6月～11月	18校 23回実施
学校等の見学	6月23日、11月10日 7月1日 7月15日 11月17日 12月3日	宮津幼稚園 22人 吉津小学校3年生 6人 宮津小学校2年生 60人 栗田幼稚園 23人 キッズスクール 16人
職場体験	10月6日～10月7日 10月27日～10月28日	栗田中学校2年生 3人 宮津中学校2年生 4人
図書館司書学校訪問	6月～10月	幼稚園2園、小学校5校、中学校2校
図書館ボランティア	①活動回数10回 (配架9回、読み聞かせ1回) ②活動回数34回	①新規6人（配架5名 読書1名） ②「あいうえお」会員 18人

- ・移動図書館車運行（図書館から2km超の16ステーションに3週間に1回水・土曜日の午後運行）
- ・レファレンス対応（567件 内訳 口頭503件 電話60件 文書1件 メール3件）
- ・京都府内外他図書館との相互貸借（借受1,190冊 貸出1,687冊）
- ・予約・リクエスト（6,788件 内訳 窓口5,782件 インターネット938件 館内検索機68件）
- ・雑誌スポンサー制度 3社（雑誌4タイトル 新聞1紙）

2 宮津市立図書館協議会

○委員 11人

○開催概要

回	日時	内容
第1回	令和3年7月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度図書館協議会事業報告 ・令和2年度図書館事業について ・令和2年度図書館資料受入状況について ・令和2年度図書館利用状況について ・令和2年度図書館資料費決算について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度図書館資料購入計画と資料収集方針について ・その他
第2回	令和4年3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度図書館事業について(中間報告) ・令和4年度図書館運営について ・その他

3 蔵書冊数

(1) 図書資料

ア 図書

分類	受入(冊)			蔵書冊数(冊)				構成比
	一般書	児童書	計	一般書	前尾記念文庫	児童書	計	
総記	83	10	93	2,611	3,199	688	6,498	3.7%
哲学	60	14	74	2,930	2,556	460	5,946	3.4
歴史	97	30	127	6,347	4,876	2,505	13,728	7.9
社会	298	61	359	10,275	9,367	2,000	21,642	12.4
自然	212	109	321	4,658	1,210	3,878	9,746	5.6
工業	193	24	217	6,290	563	1,449	8,302	4.8
産業	80	26	106	2,593	736	944	4,273	2.5
芸術	101	26	127	6,430	1,829	2,482	10,741	6.2
語学	23	19	42	1,258	2,125	605	3,988	2.3
文学	922	719	1,641	38,436	4,398	43,518	86,352	49.6
紙芝居	—	45	45	—	—	2,748	2,748	1.6
合計	2,069 (520)	1,083 (113)	3,152 (633)	81,828	30,859	61,277	173,964	100%

※()内は寄贈によるもので内数

年間除籍冊数 一般書 1,009冊 児童書 1,186冊 計 2,195冊

イ 郷土資料 受入 40冊 (うち寄贈 39冊) 所蔵数 2,018冊

ウ 行政資料 受入 12冊 (うち寄贈 12冊) 所蔵数 1,412冊

(2) 視聴覚資料及び定期刊行物

区分		受入	除籍	所蔵数
視聴覚資料	カセットテープ	0巻(0)	0巻	279巻
	CD	45枚(0)	0枚	309枚
	ビデオ	0巻(0)	0巻	68巻
	DVD	10枚(0)	0枚	212枚
定期刊行物	新聞	8紙(1)	—	—
	雑誌	910冊(122)	822冊	4,269冊
	官公報	2種(2)	—	—

※()内は寄贈によるもので内数

4 利用状況

- (1) 開館日数 図書館 293日 移動図書館車巡回日数 65日
 ※新型コロナウイルス感染症防止に伴う緊急事態宣言により4/18～5/21(34日間)
 ※12月18日大雨警報発令のため移動図書館車休止
- (2) 入館者数 57,039人(1日平均195人)
- (3) 貸出状況
 ア 貸出数
 (ア) 個人貸出

分類	図書館			移動図書館			合計
	一般書	児童書	計	一般書	児童書	計	
総記	545冊	267冊	812冊	17冊	18冊	35冊	847冊
哲学	1,492	366	1,858	147	23	170	2,028
歴史	2,296	2,443	4,739	73	133	206	4,945
社会	4,123	774	4,897	141	35	176	5,073
自然	2,966	4,631	7,597	158	363	521	8,118
工業	6,467	1,491	7,958	807	90	897	8,855
産業	1,988	546	2,534	128	29	157	2,691
芸術	3,032	1,930	4,962	118	117	235	5,197
語学	516	266	782	37	14	51	833
文学	25,487	33,478	58,965	3,198	1,304	4,502	63,467
紙芝居	—	878	878	—	6	6	884
小計	48,912 ※(202)	47,070	95,982	4,824 ※(4)	2,132	6,956	102,938 ※(206)
雑誌	—	—	4,266冊	—	—	301冊	4,567冊
CD	—	—	186枚	—	—	0枚	186枚
合計	—	—	10,434点	—	—	7,257冊	107,691点

※一般のうち()内は、前尾記念文庫蔵書で内数

(イ) 団体貸出

登録団体	貸出団体	貸出館	貸出数					合計
			一般書	児童書	紙芝居	雑誌	CD	
44団体	延363団体	図書館	1,987冊	7,663冊	1,213冊	445冊	5枚	11,313
		移動図書館	0	1,063	0	0	0	1,063
		合計	1,987	8,726	1,213	445	5	12,376

(ウ) 学校貸出文庫

小学校			中学校				
学校名	配本回数	児童	学校名	配本回数	一般	児童	計
宮津	3回	1,980冊	宮津	3回	600冊	900冊	1,500冊
栗田	8	2,240	栗田	3	180	270	450
吉津	9	2,610	合計		780	1,170	1,950冊
府中	7	2,100	※京都府立図書館貸出文庫より1,303冊借受				
日置	7	2,030					
養老	5	1,160					
合計		12,120					

(エ) 貸出総数

区分	個人貸出		団体貸出		学校貸出文庫	合計
	図書館	移動図書館	図書館	移動図書館		
一般図書	48,912冊	4,824冊	1,987冊	0冊	780冊	56,503冊
児童図書	47,070	2,132	8,876	1,063	13,290	72,431
雑誌	4,266	301	445	0	—	5,012

C D	186 枚	0 枚	5 枚	0 枚	—	191 枚
合計	100,434	7,257	11,313	1,063	14,070	134,137
前年度	92,066	6,621	11,469	943	12,080	123,179
増減	8,368	636	△156	120	1,990	10,958

イ 貸出者数 (単位：人)

	図書館	移動図書館	合計	比率
小学生含幼・保	3,725	837	4,562	16.5%
中学生	434	3	437	1.6
高校生	279	1	280	1.0
一般成人	21,236	1,189	22,425	80.9
合計	25,674	2,030	27,704	100.0
前年度	24,110	1,710	25,820	
増減	1,564	320	1,884	

ウ 登録者数 (単位：人)

区分	合計
小学生(含幼・保)	1,014
中学生	522
高校生	580
一般成人	11,225
合計	13,341
前年度	12,762
増減	579

他市町	
福知山市	43
綾部市	21
舞鶴市	183
与謝野町	1,253
伊根町	115
京丹後市	682
京都府内(上記以外の地域)	17
京都府外	41
計	2,355

※登録率 78.7% (前年度 74.1%)

人口 16,958 人宮津市のみ 10,986 人(62.9%)

第4節 文化財保護

1 埋蔵文化財調査事業(市内遺跡発掘調査事業)

市内遺跡の保護と活用を図るため、埋蔵文化財包蔵地内における開発行為の調整を図るとともに、必要に応じて工事立会を行った。また、市内重要遺跡である安国寺遺跡について、平成28年度より年次計画に基づき範囲内容確認調査を実施した。

(1) 開発行為の対応

- ア 埋蔵文化財包蔵地の照会 27 件
 イ 文化財保護法第93条に基づく届出 13 件(工事立会 13 件)

(2) 市内重要遺跡の範囲内容確認調査

ア 安国寺遺跡の発掘調査

安国寺遺跡(字中野地内)は、古代丹後国府や雪舟「天橋立図」に描かれた中世寺院「安国寺」の候補地で、古代・中世の歴史都市「丹後府中」の繁栄を示す重要遺跡であることから、平成28年度より、遺跡の範囲内容を明らかにするため発掘調査を年次計画に基づき実施している。調査の実施に当たっては、学識経験者等により組織する「丹後府中遺跡群発掘調査委員会」の指導を得た。

イ 実施内容

- ・安国寺遺跡の発掘調査(102 m²)
- ・丹後府中遺跡群発掘調査委員会(委員会：9月27日、現地指導)
- ・現地説明会(12月18日)

2 文化財保護事業

文化財保護審議会の開催、文化財説明板の設置更新のほか、社寺等が所有する文化財に係る相談や防火防犯活動、市民等が行う取り組みへの協力を通じて文化財の保護と活用を図った。また、令和3年度の両丹文化財保護連絡協議会を、宮津市において開催した。

(1) 宮津市文化財保護審議会

委員：10人 任期：2年（令和2年4月1日～令和4年3月31日）

開催日	主な議事内容等
令和3年5月27日	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度文化財保護関係事業報告並びに令和3年度事業計画 第21次宮津市指定文化財候補の検討について その他文化財保護に係る協議・意見交換
令和4年3月28日	<ul style="list-style-type: none"> 第21次宮津指定文化財について（意見交換） その他（報告等）

※宮津市内国・府・市指定等文化財件数一覧（令和4年3月31日現在）

（単位：件）

種別 区分	建造物	美術工芸品							有形民俗文化財	無形民俗文化財	文化的景観	史跡名勝天然記念物	その他	合計
		絵画	彫刻	工芸品	書籍・典籍	古文書	考古資料	歴史資料						
国宝・特別名勝							1					1		2
国指定・選定	2	1	6	5	1	2	1		1		1	2	2	24
国登録	10													10
府指定・選定等	7	4	5	2	2	5	3	1		2	1	4	1	37
府登録	1			1		1			3	2		1		9
府暫定登録	9	25	5		1	2	6		2			3		53
市指定	6	8	14	3	2	2	2	2	10	5		9		63
計	35	38	30	11	6	13	12	3	16	9	2	20	3	198

(2) 文化財説明板の設置・更新

名称	区分	設置場所
石像子安地藏坐像（天長寺）	更新	字日ヶ谷地内

(3) 両丹文化財保護連絡協議会

- ・日時 令和3年11月19日 午後1時から4時
- ・会場 みやづ歴史の館3階 大会議室
- ・テーマ 文化財保存活用地域計画への取り組みについて
- ・参加者 両丹地域の文化財保護審議会委員等、行政担当者 約50人
- ・内容 講演「文化財保存活用地域計画の考え方」

岡本公秀（文化庁地域文化創生本部 広域文化観光・まちづくりグループ）
事例報告（各市町の担当者）

3 宮津市文化財保存活用地域計画策定事業

文化財の保存活用のマスタープランとなる「宮津市文化財保存活用地域計画」について、令和

5年度の文化庁の認定をめざし事業を実施した。臨時職員を雇用し計画策定に係る調査やデータの整理を行うとともに、宮津市文化財保存活用地域計画作成検討協議会の開催や図面作成の委託業務を実施した。

(1) 事前把握

- ・市内の文献資料の所在・保管状況の把握
- ・各種データベースの作成（R4新規：「図書館所蔵郷土資料」、「市内文献資料」、「年中行事」）
- ・昨年度に作成したデータベースの加筆・修正

(2) 作成事業

- ・市内文化財に係る図面作成委託
- ・宮津市文化財保存活用地域計画作成協議会の開催（3回）

開催日	内容
令和3年7月20日	第1回宮津市文化財保存活用地域計画作成検討協議会 ・宮津市文化財保存活用地域計画の概要 ・全体計画と令和2・3年度の事業 ・「文化財の保存・活用に関する措置」について
令和4年2月8日	宮津市文化財保存活用地域計画作成地元ワーキング会議 ・全体コンセプトと「関連文化財群」について ・「文化財保存・活用に関する措置」について
令和4年2月18日	第2回宮津市文化財保存活用地域計画作成検討協議会 ・文化財一覧表について ・全体コンセプトと「関連文化財群」について ・「文化財保存・活用に関する措置」について

4 文化的景観保護推進事業

令和2年度の繰越事業として、追加選定を予定する宮津地区の調査報告書の概要版（普及パンフレット）やウォークマップを刊行するとともに、その内容を紹介するフォーラム、ウォークイベントを実施した。事業の実施に当たっては、学識経験者等により組織する「宮津市文化的景観検討委員会」の指導を得た。

(1) 宮津市文化的景観検討委員会

開催日	内容
令和3年5月18日	・令和2年度の事業報告 ・令和3年度の事業計画
令和4年3月15日	・報告書概要版（普及パンフレット）について ・令和4年度の整備事業について

(2) フォーラムの開催

- ・日時 令和4年3月5日 午後2時から4時30分
- ・会場 みやづ歴史の館3階 大会議室
- ・参加者 約60人
- ・内容 講演「宮津地区の町並みと文化的景観」松田法子（京都府立大学准教授）
報告「天橋立への往来と宮津地区」河森一浩（宮津市教育委員会）
パネルディスカッション「文化的景観の保護と活用」
松田法子、河森一浩、尾上亮介（舞鶴工業高等専門学校教授）

(3) ウォークイベント「ブラミヤヅ#8 宮津地区と天橋立」

- ・日時 令和4年3月6日 午前10時から12時
- ・参加者 20人

- (4) 調査報告書概要版（普及パンフレット）の刊行
『宮津天橋立の文化的景観 丹後府中・文珠門前町・宮津城下町』
調査報告書〔宮津地区・補遺編〕概要パンフレット 12,000部
- (5) ウォークマップ『宮津城下町マップ』の刊行
第1巻 鶴賀地区（宮津城跡） 10,000部
第2巻 中部地区（城下町東部） 10,000部
第3巻 西部地区（城下町西部） 10,000部

5 重要文化財旧三上家住宅

令和4年度より新たに指定管理者として「特定非営利活動法人 天橋作事組」を選定し、管理運営業務を委託した。

(1) 指定管理料等

人件費	指定管理料	利用料金	自主事業収入	その他収入	合計
5,803 円	4,500,000 円	439,383 円	45,704 円	8 円	4,990,898 円

(天橋作事組業務報告書)

(2) 開館及び利用状況

ア 開館日数 221 日（休館日：毎週水曜日・年末年始）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う緊急事態宣言により 4/25～6/20（57 日）、及び 8/20～9/30（42 日）の間休館

イ 観覧者数及び観覧料収入

区 分	基 本 料 金			宿 泊 者 優 待 券	減 免	合 計
	個 人	団 体	小 計			
人数 (単位:人)	1,366 (1,733)	63 (115)	1,429 (1,848)	34 (97)	136 (405)	1,599 (2,350)
金額 (単位:円)	404,200 (603,950)	15,750 (34,400)	419,950 (638,350)	8,500 (29,100)	1,950 (15,200)	430,400 (682,650)

※表中下段()書きは、前年度の実績 (天橋作事組業務報告書)

ウ 施設利用状況

区 分	オクザシキ	茶 室	合 計
件数 (単位:件)	10 (12)	0 (1)	10 (13)
金額 (単位:円)	13,500 (14,400)	0 (1,400)	13,500 (15,800)

※表中下段()書きは、前年度の実績 (天橋作事組業務報告書)

(3) 自主事業の実施

事 業 名 称	期 間	入館者数(人)
七夕飾り	7月2日～7月7日	49
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業への協力 京都府立大学演習	9月24、25日	6
新成人 観覧無料サービス	1月9日	11
ちりめん飾りつるし展示(京都府立大学)	1月15、16日	70
旧三上家住宅ライトアップ点灯式	1月15日	20
音楽ライブじょん・のれん 69th	1月15日	30
みやづ町並みシンポジウムvol.11 学生からの発信「宮津の魅力を活用する」	1月16日	20
『時の響きコンサート』～民謡から現代まで～	1月16日	30

古写真展示	1月15日～3月31日	292
外観ライトアップ	2月1日～3月28日	-
お雛様展示	2月4日～3月31日	238

(天橋作事組業務報告書)

(4) 文化財等の観光コンテンツ化による賑わいづくり (旧三上家住宅分)

「重要文化財旧三上家住宅」を市民や観光客の交流拠点として整備し、市民の文化活動の充実や観光コンテンツ化を目的に、施設の整備や利活用の実証事業を実施した。

①文化観光プログラム開発補助

指定管理者による重要文化財「旧三上家住宅」を活用した「文化×観光」プログラムの開発・実施を支援

- ・魅力的利活用に向けた施設リニューアル (観覧導線の変更、酒造蔵の整備 等)
- ・実験的利活用 (学生による利活用、夜間コンサートイベントの開催 等)

②施設整備備品等購入

演奏会開催等の魅力的利活用に向けた設備整備 (備品購入)

- ・家具、照明器具、オンライン利用 (web機材)、調理家電 (軽食提供) 等

③外観・室内・庭園のライトアップ

施設の魅力向上のための建物外観、内部、庭園のライトアップ施設の設置と企画運営

- ・ライトアップ点灯式及び夜間開館 (1月15日、16日)
- ・旧三上家住宅外観のライトアップ (2月1日～3月28日)

6 みやづ歴史の館

指定管理者に、公益財団法人宮津市民実践活動センターを指定し、管理運営を委託した。

(1) みやづ歴史の館指定管理料等 (再掲)

指定管理料	管理経費	3,012,112円	利用料金	
			中央公民館分	歴史の館分
35,607,517円	38,619,629円	3,012,112円	中央公民館分	1,147,786円
			歴史の館分	1,864,326円

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(2) 文化ホール利用状況

区分	大会	講演会	講習会	公演	発表会	式典	その他	合計
利用件数 (単位:件)	2 (1)	6 (1)	7 (6)	10 (7)	10 (7)	4 (2)	57 (33)	96 (57)
利用人数 (単位:人)	250 (100)	630 (70)	500 (380)	1,312 (819)	890 (410)	420 (120)	3,225 (2,387)	7,227 (4,286)

※開館日数 259日 ※表中下段()書きは、前年度の実績

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発令により 4/25～5/30、8/27～9/25

(62日) 休館

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(3) 文化ホール利用料金収入状況

施設	区分	収入	
		件数(件)	金額(円)
文化ホール	文化ホール	82	1,001,468
	計	82	1,001,468
冷房料		15	389,670

設 備	暖房料	24	200,960
	舞台設備	48	133,872
	照明設備	39	47,464
	音響設備	30	35,352
	映像設備	16	55,220
	その他	6	320
	計	178	862,858
合 計	260	1,864,326	

(公益財団法人宮津市民実践活動センター事業報告書)

(4) 改修・営繕等事業

区 分	内 容	事 業 費
文化ホール	ワイヤレスマイク更新	2,200,000円

7 宮津市歴史資料館

平成19年4月1日から休館中であるが、収蔵庫等の維持管理に努めるとともに、収蔵資料等の貸出等を行った。また、宮津市が主催・共催するイベント等にあわせて常設展示室の特別開館を行うとともに、「宮津市歴史資料館に係る特別利用要項」に基づいて特別利用の受入れを行った。

- (1) 資料等の貸出 5件 (※他資料館施設等が行う展示への資料貸出)
- (2) 資料調査への対応 2件
- (3) 特別開館・特別利用
 - ア 特別開館 (1件、計66人) (※宮津市民文化祭 ほか)
 - イ 特別利用 (3件、計39人)

8 世界遺産

天橋立世界遺産登録推進のため、「天橋立を世界遺産にする会」に対し補助金を交付するとともに、京都府や地元自治体、関係機関などと連携の上、その活動を支援した。

(1) 研究及び普及啓発事業

コロナ禍のため海外の学識者の招聘など国際的な理解・評価を高める活動はできなかったが、地元や京都市内での講演会を実施し普及啓発に努めた。また、令和4年3月で天橋立の保全の契機となった名勝指定から100年目を迎えることから記念式典を開催した。

ア 天橋立名勝100年記念式典

- ・日 時 令和4年2月27日 午後1時から1時30分
- ・会 場 みやづ歴史の館2階 文化ホール
- ・参加者 約100人

イ 天橋立世界遺産講演会

学識者を招いて講演会を開催。世界遺産登録への道のりや地域の取り組みについて学んだ。

- ・日 時 令和4年2月27日 午後1時45分から4時(※記念式典終了後)
- ・会 場 みやづ歴史の館2階 文化ホール
- ・参加者 約100人
- ・内 容 講演①「国宝雪舟筆「天橋立図」と文化財の保護継承」

朝賀 浩 (宮内庁長官官房 参事官)

講演②「日本における世界遺産登録の歩みと天橋立」

稲葉 信子（筑波大学名誉教授、国際機関 ICCROM 事務局特別アドバイザー）

ウ 現地視察

天橋立世界遺産講演会の開催に先立ち、講演会講師、天橋立世界遺産推進会議会長、行政関係者による構成遺産候補地の視察を実施。

- ・日 時 令和4年2月26日
- ・視察地 智恩寺、成相寺、籠神社、京都府立丹後郷土資料館、丹後国分寺跡、天橋立

エ 天橋立世界遺産講座

京都府立京都学・歴史館を会場として講座を開催し、京都市内において天橋立の魅力を紹介した。令和3年度は「古代から近代・現代にわたる天橋立の歴史」をテーマとして実施した。

- ・日 時 令和3年10月14日～令和3年11月11日(4回) 14時30分～16時30分
- ・会 場 京都府立京都学・歴史館 大ホール
- ・参加者 延べ385人
- ・内 容

第1回	10月14日	丹後の古代遺跡と丹後府中	菱田 哲郎 (京都府立大学教授)
第2回	10月21日	中世都市・丹後府中と天橋立	伊藤 太 (京都府立山城郷土資料館)
第3回	11月4日	日本の各所と近世・近代の天橋立	上杉 和央 (京都府立大学准教授)
第4回	11月11日	文化的景観に天橋立の歴史を探る	河森 一浩 (宮津市教育委員会)

オ パネル展示「天橋立と世界遺産」展

天橋立世界遺産講座の開催にあわせ、京都府立京都学・歴史館において、天橋立の価値や世界遺産登録推進運動などを紹介するパネル展示を実施した。

- ・日 時 令和3年10月14日～11月11日
- ・会 場 京都府立京都学・歴史館 1階ロビー

カ 世界遺産市民講座

雪舟「天橋立図」(国宝)に描かれた都市の姿をテーマとして講演会を開催。

- ・日 時 令和3年10月30日 19時00分～20時30分
- ・会 場 府中地区公民館 2階ホール
- ・参加者 62人
- ・内 容 講演「中世都市研究からみた雪舟「天橋立図」」山村 亜希(京都大学教授)

(2) 機運醸成のためのPR事業

天橋立の価値や世界遺産登録の意義について、関連団体との連携などによりPR活動を行った。

- ・関連団体、イベントとの連携およびPR活動
 - 迎春 天橋立一斉清掃 令和3年12月12日
 - 宮津市文化祭 令和3年10月31日、11月3日
 - 天橋立世界遺産講座及びパネル展示 令和3年10月14日～11月11日
- ・メディア等を通じたPR活動
- ・普及啓発グッズの作成(「天橋立名勝100年特別名勝70年」啓発のぼり 30本)

第17章 選挙管理委員会

1 委員会開催状況

開催年月日	付 議 事 項
令和3年6月1日	選挙人名簿の定時登録、選挙人名簿の閲覧状況の公表 ほか
令和3年9月1日	選挙人名簿の定時登録、衆議院議員総選挙について ほか
令和3年10月18日	R3 衆院選に係る選挙人名簿の選挙時登録ほか
令和3年10月19日	R3 衆院選に係る候補者の氏名等の掲載順序を定めるくじの実施について
令和3年12月1日	選挙人名簿の定時登録、投票所の廃止統合について ほか
令和3年3月1日	選挙人名簿の定時登録、京都府知事選挙について ほか
令和4年3月23日	R4 知事選に係る選挙人名簿の選挙時登録 ほか
令和4年3月24日	R4 知事選に係る候補者の氏名等の掲載順序を定めるくじの実施について

2 選挙人名簿

永久選挙人名簿の登録者数と地方自治法の規定による選挙権を有する者の総数の50分の1の数等は、次のとおりであった。

登録期日	男	女	計	50分の1の数	3分の1の数	6分の1の数
令和3年6月1日	7,110 人	7,987 人	15,097 人	302 人	5,033 人	2,517 人
令和3年9月1日	7,051	7,922	14,973	300	4,991	2,496
令和3年10月18日	7,055	7,920	14,975	300	4,992	2,496
令和3年12月1日	7,042	7,899	14,941	299	4,981	2,491
令和4年3月1日	7,019	7,756	14,892	298	4,964	2,482
令和4年3月23日	7,024	7,873	14,897	298	4,966	2,483

また、在外選挙人名簿の登録者数は、次のとおりであった。

登録期日	男	女	計
令和3年6月1日	2 人	10 人	12 人
令和3年9月1日	2	10	12
令和3年10月18日	2	10	12
令和3年12月1日	2	10	12
令和4年3月1日	2	10	12

3 検察審査員候補者予定者の選定

検察審査会法の規定に基づき令和3年度検察審査員候補者予定者の選定を行い、次のとおり各群の候補者予定者を選定した。

第1群 19人	第2群 19人	第3群 19人	第4群 18人
---------	---------	---------	---------

4 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律の規定に基づき、令和3年度裁判員候補者予定者49名を選定した。

5 啓発活動の実施

選挙が明るく公正に行われ、選挙民の意思が政治に正しく反映される選挙を実現するため、啓発活動等を行う。令和3年度は明るい選挙啓発ポスター及び標語の募集を行った。

明るい選挙ポスター及び標語募集事業

○ポスター 応募作品 14点（養老小1点、宮津小1点、栗田中4点、宮津中8点）

結 果 京 都 府 委 員 長 賞 1 点 (宮 津 小 1 点)
 入 選 2 点 (養 老 小、宮 津 中 各 1 点)
 佳 作 1 点 (宮 津 中 1 点)

○ 標 語 応 募 作 品 35 点 (養 老 小 1 点、海 洋 高 34 点)
 結 果 京 都 府 優 秀 賞 1 点 (海 洋 高 1 点)

6 各種選挙の結果について

○ 令和 3 年 10 月 31 日 執行 衆議院議員総選挙結果

衆議院小選挙区選出議員選挙

(1) 地区別投票者数及び投票率

地 区		有 権 者 数	投 票 者 数	棄 権 者 数	投 票 率
国 内	宮 津	7,331 人	4,542 人	2,789 人	61.96 %
	上宮津	887	582	305	65.61
	栗 田	1,553	1,027	526	66.13
	吉 津	1,241	804	437	64.79
	府 中	1,481	963	518	65.02
	日 置	624	394	230	63.14
	世 屋	84	63	21	75.00
	養 老	725	485	240	66.90
	日ヶ谷	142	97	45	68.31
	由 良	889	543	346	61.08
在 外		12	2	10	16.67
合 計	男	7,048	4,554	2,494	64.61
	女	7,921	4,948	2,973	62.47
	計	14,969	9,502	5,467	63.48

(2) 開票状況

有効投票数	無効投票数	投票総数	無効投票率	持帰り票
9,318 票	184 票	9,502 票	1.94 %	0 票

(3) 候補者別得票数

候補者氏名	生年月日(年齢)	所属党派	職 業	得 票 数
山本 わか子	昭和 43. 7. 18 (満 53 歳)	立 憲 民 主 党	政党役員	1,963 票
山 内 健	昭和 43. 2. 5 (満 53 歳)	日 本 共 産 党	政党役員	1,116
井 上 一 徳	昭和 37. 7. 31 (満 59 歳)	無 所 属	行政書士	656
本 田 太 郎	昭和 48. 12. 1 (満 47 歳)	自 由 民 主 党	弁護士	5,583

(4) 当選者

本 田 太 郎

衆議院比例代表選出議員選挙

(1) 地区別投票者数及び投票率

地区		有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
国内	宮津	7,331人	4,542人	2,789人	61.96%
	上宮津	887	582	305	65.61
	栗田	1,553	1,027	526	66.13
	吉津	1,241	803	437	64.71
	府中	1,481	963	518	65.02
	日置	624	394	230	63.14
	世屋	84	63	21	75.00
	養老	725	485	240	66.90
	日ヶ谷	142	97	45	68.31
	由良	889	543	346	61.08
在外		12	2	10	16.67
合計	男	7,048	4,553	2,495	64.60
	女	7,921	4,948	2,973	62.47
	計	14,969	9,501	5,468	63.47

(2) 開票状況

有効投票数	無効投票数	投票総数	無効投票率	持帰り票
9,286票	214票	9,500票	2.25%	1票

(3) 党派別得票数

党派名	得票数	党派名	得票数
れいわ新選組	229票	自由民主党	3,589票
国民民主党	228.432	日本共産党	1,129
立憲民主党	1,447.567	日本維新の会	1,480
社会民主党	113	NHKと裁判してる党 弁護士法72条違反で	52
公明党	1,018		

最高裁判所裁判官国民審査

(1) 地区別投票者数及び投票率

地区		有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
宮津		7,331人	4,526人	2,805人	61.74%
上宮津		887	582	305	65.61
栗田		1,553	1,026	527	66.07
吉津		1,241	802	439	64.63
府中		1,481	958	523	64.69
日置		624	393	231	62.98
世屋		84	63	21	75.00
養老		725	482	243	66.48
日ヶ谷		142	96	46	67.61
由良		889	542	347	60.97
合計	男	7,046	4,532	2,514	64.32
	女	7,911	4,938	2,973	62.42
	計	14,957	9,470	5,487	63.31

(2)開票状況

有効投票数	無効投票数	投票総数	無効投票率	持帰り票
9,254 票	216 票	9,470 票	2.28 %	0 票

(3)罷免を可とする投票数、罷免を可としない投票数

裁判官氏名	罷免を可とする 投票数	罷免を可としない 投票数
深 山 卓 也	671 票	8,583 票
岡 正 晶	583	8,671
宇 賀 克 也	608	8,646
堺 徹	587	8,667
林 道 晴	643	8,611
岡 村 和 美	640	8,614
三 浦 守	603	8,651
草 野 耕 一	613	8,641
渡 邊 惠 理 子	577	8,677
安 浪 亮 介	560	8,694
長 嶺 安 政	611	8,643

第 18 章 公平委員会

1 公平委員 (令和 4 年 3 月 31 日現在)

職 名	氏 名	備 考
委員長	天野 育子	
委 員	豊浦 嘉治	委員長職務代理者
	福井 栄子	

2 委員会の開催

開催年月日	開催場所	議 題 等
R3. 4. 14	宮津市役所公平委員会事務局	令和 3 年度事業計画について ① 令和 3 年度全国公平委員会連合会近畿支部総会・研修会等への参加ほか ② 京都府公平委員会連合会総会並びに事務研究会について
R3. 12. 23	宮津市役所公平委員会事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・新公平委員の紹介 ・委員長選挙 ・公平委員長職務代理者の指定について

3 委員の研修等

内 容	開催日	開催地	参加人員
全国公平委員会連合会近畿支部特別研究会	R3. 4. 23	枚方市	中止
京都府公平委員会連合会総会及び事務研究会	R3. 5. 26	京田辺市	総会：書面審議 研究会：中止
全国公平委員会連合会近畿支部総会及び事務研究会	R3. 8. 5	枚方市	総会：書面審議 研究会：中止

4 業務の状況

区 分	件 数
勤務条件に関する措置の要求	0
不利益処分についての審査請求	0
職員の苦情の処理	1

第19章 監査委員

1 監査委員 (令和4年3月31日現在)

監査委員	氏名
識見選出委員	中村 明昌
議員選出委員	星野 和彦

2 定期監査

地方自治法（以下この章において「法」という。）第199条第4項の規定により、令和2年11月1日から令和3年3月31日までに執行された財務に関する事務及び経営に係る事業の管理並びに市の事務について、全部・局を対象に関係書類の提出を求め、書面による審査を行うとともに、必要に応じて関係職員から事情聴取を行った。また、前年度の指摘事項が改善されているかについて重点的に監査を実施した。

(1) 監査の期間

令和3年11月1日から令和4年2月18日まで

(2) 監査の結果

監査の結果については、法第199条第9項の規定により、議会及び市長等に報告するとともに、これを公表した。

3 例月出納検査

法第235条の2第1項の規定により、前々月分の各会計、基金等に係る現金、預金等の出納保管状況について、公営企業会計については毎月5日過ぎ、一般・特別会計及び基金については毎月25日前後に、検査を実施した。

なお、検査の結果については、同条第3項の規定により、議会及び市長に報告した。

4 決算、基金及び健全化判断比率・資金不足比率審査

(1) 公営企業会計決算

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された令和2年度宮津市公営企業会計決算について、令和3年6月1日から7月27日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

(2) 一般・特別会計決算及び基金の運用状況

法第233条第2項及び第241条第5項の規定により、審査に付された令和2年度宮津市一般・特別会計決算及び各基金の運用状況について、令和3年7月29日から8月18日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

(3) 健全化判断比率・資金不足比率の審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により、審査に付された令和2年度宮津市健全化判断比率及び資金不足比率について、令和3年8月6日から8月18日まで審査を行い、その結果について、市長に意見書を提出した。

第20章 農業委員会

1 委員の構成

農業委員	14人
農地利用最適化推進委員	10人
合 計	24人

※任期：令和2年7月20日～令和5年7月19日

2 農業委員会協力員

地域に根ざした農業委員会活動を展開していくため、農家組合ごとに72名の農業委員会協力員を委嘱した。

3 会議等開催状況

(単位：回)

定 例 総 会	12	役 員 会	12	農地利用最適化推進会議	10
建 議 等 専 門 委 員 会	2	情 報 委 員 会	2	農業者年金加入推進委員会	1

4 農地関係処理状況

処 理 内 容	筆 数	面 積			合 計
		田	畑	その他	
所 有 権 移 転 (農地法第3条・農業経営基盤 強化促進法第7条)	42	28,681.20	4,006.00	-	32,687.20
使用貸借による権利の設定 (農地法第3条)	-	-	-	-	-
使用貸借による権利の移転 (農地法第3条)	-	-	-	-	-
賃 貸 借 権 の 設 定 (農地法第3条)	-	-	-	-	-
賃 貸 借 権 の 移 転 (農地法第3条)	-	-	-	-	-
農 地 転 用 (農地法第4条)	3	869.00	466.00	-	1,335.00
農 地 転 用 (農業用施設等) (農地法第4条届出)	2	38.20	-	-	38.20
農地転用のための権利移転 (農地法第5条)	6	266.00	543.00	575.20	1,384.20
農地転用のための権利移転 (農地法第5条協議書)	-	-	-	-	-
賃 貸 借 の 解 約 (農地法第18条)	73	67,764.00	2,568.00	-	70,332.00
非 農 地 証 明	181	36,655.08	18,408.48	-	55,063.56
合 計	307	134,273.48	25,991.48	575.20	160,840.16

うち農地法第4条、第5条農地転用内訳

(単位:㎡)

用途別 地区別	住宅	倉庫	駐車場	資材置場	農業用施設	その他	合計	筆数	
								4条	5条
宮津	757.00	-	305.00	-	-	-	1,062.00	2	1
上宮津	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栗田	-	-	-	-	-	-	-	-	-
由良	-	-	-	-	575.20	-	575.20	-	1
吉津	-	-	-	-	-	-	-	-	-
府中	-	-	-	-	-	350.00	350.00	-	2
日置	141.00	-	591.00	-	-	-	732.00	1	2
世屋	-	-	-	-	-	-	-	-	-
養老	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日ヶ谷	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	898.00	-	896.00	-	575.20	350.00	2,719.20	3	6

5 農用地利用集積状況

(単位:㎡)

地区別 地目別	宮津	上宮津	栗田	由良	吉津	府中	日置	世屋	養老	日ヶ谷	合計
田	18,266	43,608	9,905	10,870	2,129	15,090	16,802	7,315	236,709	1,575	362,269
畑	1,909	2,564	13,814	5,744	-	9,181	2,261	-	642	-	36,115
合計	20,175	46,172	23,719	16,614	2,129	24,271	19,063	7,315	237,351	1,575	398,384

6 農地利用状況調査

農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査を農業委員会委員及び農業委員会協力員により実施した。地区ごとの耕作放棄地の状況は次のとおり。

地区名	耕作放棄地								
	A区分			B区分			合計		
	筆数 筆	面積 ㎡	放棄率 %	筆数 筆	面積 ㎡	放棄率 %	筆数 筆	面積 ㎡	放棄率 %
宮津	118	80,368	9.7	363	166,608	20.1	481	246,976	29.9
上宮津	75	45,656	3.4	945	375,157	27.8	1,020	420,813	31.2
栗田	363	182,603	9.8	1,190	340,042	18.2	1,553	522,645	27.9
由良	146	51,463	5.6	779	283,068	30.8	925	334,531	36.4
吉津	59	11,054	2.1	348	86,702	16.8	407	97,756	19.0
府中	274	80,491	11.4	444	114,873	16.3	718	195,364	27.7
日置	10	2,644	0.3	46	9,605	1.2	56	12,249	1.6
世屋	162	105,528	8.2	3,037	859,660	67.0	3,199	965,188	75.3
養老	185	86,713	4.1	3,271	1,014,935	47.7	3,456	1,101,648	51.8
日ヶ谷	40	15,211	1.2	2,350	762,719	59.9	2,390	777,930	61.1
合計	1,432	661,731	5.7	12,773	4,013,369	34.5	14,205	4,675,100	40.1

※A区分は、現に耕作されず、引き続き耕作されないと見込まれる農地で、再生利用が可能な土地

※B区分は、森林・原野化している等、農地に復元することが不可能な土地

7 農地利用意向調査

農地法第32条の規定により、遊休農地の所有者等に対し、農地の農業上の利用の意向についての調査を行った。

- | | | | |
|-------------|----------|------|---------------|
| (1) 調査書送付状況 | 所有者等126人 | 202筆 | 面積124,083.63㎡ |
| (2) 回答状況 | 所有者等 91人 | 155筆 | 面積 95,410.61㎡ |

8 農地利用最適化推進活動

(1) 農地利用最適化推進活動

毎月、定例総会後にテーマを設定し、農地利用最適化推進会議を開催したほか、農業委員会委員が中心となって集落単位で今後の農地利用や農業振興策について話し合いの場を積極的に設けるよう努め、34/75集落で京力農場プランや集落営農等のあり方について話し合いを重ねた。

(2) 地区連絡会議・拡大地区連絡会議の開催

地域の農業に関わる課題を明らかにし、将来の農業振興を推進するため、農業委員と農地利用最適化推進委員が旧町村単位で担当地区ごとに会議を開催するとともに、農業委員会協力員等との意見交換会(拡大地区連絡会議)を7月の農地利用状況調査説明会時に開催した。

9 研修視察

(1) 視察先

- ア 株式会社 加悦ファーマーズライス
- イ かや山の家
- ウ 砂後建設 株式会社
- エ 与謝野町有機物供給施設(京の豆っこ肥料製造工場)
- オ こと京都 株式会社 丹後工場
- カ 株式会社 丹後岩木ファーム
- キ 岡崎農園

(2) 視察目的

- ア 食用米の販路拡大について
- イ 有害鳥獣のジビエとしてのブランド製品化について
- ウ 建設業と農業の兼業について
- エ 町営の有機質肥料工場の事業展開について
- オ 市外農業法人の経営手法等について
- カ 集落保全型農業法人の経営手法等について
- キ 新規就農者の経営規模拡大について

- | | | |
|----------|-------|------------|
| (3) 視察日 | 上記ア～エ | 令和3年11月10日 |
| | 上記オ～キ | 令和3年12月1日 |
| (4) 参加人数 | 上記ア～エ | 20人 |
| | 上記オ～キ | 17人 |

10 農地地図

京都市市町村共同統合型地理情報システム(京都府GIS)に農地台帳システムのデータをセットアップし、京都府GISで農地情報が閲覧可能となった。(運用開始:令和3年12月)

- 統合型GIS農地情報セットアップ業務 495,000円

11 その他の活動

(1) 非農地判断の運用方針の策定（令和4年3月定例総会議決）

(2) 農地パトロールの実施

農地転用許可地・農地形状変更届受理地等の進捗状況の確認のため、市内を北部(15か所)・南部(13か所)地区に分け農地パトロールを実施した。

ア 開催日 令和3年10月21日、10月28日

(3) 農業委員会等に関する法律に基づく市長への意見書の提出

農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定による意見書を提出し、市長と農業委員会4役による農地利用の最適化推進に係る政策連携会議(トップ会議)を開催し、市長と意見交換を行った。

ア 開催日 令和3年11月15日

(4) 農業委員会だよりの発行 年1回(令和4年3月4日)

(5) 若手農業者の集いの開催

ア 開催日 (ア) 令和3年8月3日、(イ) 10月27日

イ 参加人数 (ア) 27人(うち若手農家20人) (イ) 21人(うち若手農家12人)

(6) 法人研修

ア 法人設立講座

	第1日	第2日
期 日	令和4年1月20日	令和4年1月21日
テーマ	農業法人設立時の課題と税務・会計	法人における雇用と労務管理
講 師	高岡 政義税理士	坂根 省吾 社会保険労務士
参加者	13人	13人

12 農業者年金

(令和4年3月31日現在)

	人 数	備 考
旧制度受給権者	48人	農業者老齢年金・経営移譲年金
新制度受給権者	4人	農業者老齢年金
受給権者合計	52人	
新制度被保険者	5人	

第21章 議 会

第1節 議会の組織

1 議員の氏名・議席番号

議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
1	久 保 浩	8	欠 員
2	星 野 和 彦	9	松 浦 登美義
3	松 本 隆	10	坂 根 栄 六
4	向 山 禎 彦	11	長 本 義 浩
5	横 川 秀 哉	12	徳 本 良 孝
6	小 濃 孝 之	13	北 仲 篤
7	長 林 三 代	14	河 原 末 彦

2 議長・副議長

議 長 徳 本 良 孝
副議長 河 原 末 彦

3 常任委員会

(1) 総務文教委員会

委員長	副委員長	委 員
小濃孝之	北仲 篤	星野和彦、松本 隆、横川秀哉、長本義浩、河原末彦
横川秀哉	松本 隆	星野和彦、小濃孝之、長本義浩、北仲 篤、河原末彦

※任期：上段 R3. 6. 23 まで／下段 R3. 6. 23 から

(2) 産業建設福祉委員会

委員長	副委員長	委 員
久保 浩	長林三代	向山禎彦、松浦登美義、坂根栄六、徳本良孝
坂根 栄六	久保 浩	向山禎彦、長林三代、松浦登美義、徳本良孝

※任期：上段 R3. 6. 23 まで／下段 R3. 6. 23 から

(3) 予算決算委員会

委員長	副委員長	委 員
長本義浩	北仲 篤	久保 浩、星野和彦、松本 隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、長林三代、松浦登美義、坂根栄六、河原末彦
長本義浩	長林三代	久保 浩、星野和彦、松本 隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、松浦登美義、坂根栄六、北仲 篤、河原末彦

※任期：上段 R3. 6. 23 まで／R3. 12. 22 まで

(4) 予算委員会

委員長	副委員長	委 員
長本義浩	長林三代	久保 浩、星野和彦、松本 隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、松浦登美義、坂根栄六、北仲 篤、河原末彦

※任期：R3. 12. 22 から

(5) 決算委員会

委員長	副委員長	委 員
長本義浩	長林三代	久保 浩、松本 隆、向山禎彦、横川秀哉、小濃孝之、松浦登美義、坂根栄六、北仲 篤、河原末彦

※任期：R3. 12. 22 から

(6) 議会情報化委員会

委員長	副委員長	委 員
向山禎彦	北仲 篤	久保 浩、小濃孝之、松浦登美義、坂根栄六 (R3. 8. 31 から)、河原末彦

4 議会運営委員会

委員長	副委員長	委 員
星野和彦	長本義浩	向山禎彦 (R3. 8. 31 から)、長林三代、松浦登美義

5 特別委員会

(1) 議会活性化特別委員会 (設置 : R元. 12. 2)

委員長	副委員長	委 員
星野和彦	横川秀哉	長林三代、松浦登美義、長本義浩 (R3. 8. 31 から)

(2) 新宮津市総合計画等調査特別委員会 (設置 : R2. 10. 6)

委員長	副委員長	委 員
河原末彦	松本 隆	星野和彦、向山禎彦、長林三代

※任期 : R3. 5. 27 まで

(3) 公共施設再編及びまちづくり調査研究特別委員会 (設置 : R2. 10. 6)

委員長	副委員長	委 員
松浦登美義	坂根栄六	久保 浩、星野和彦、松本 隆、向山禎彦、横川秀哉 小濃孝之、長林三代、長本義浩、北仲 篤、河原末彦

6 会派別所属議員数

会派名	R3. 8. 22 まで	R3. 8. 23 から
蒼風会	4 人	2 人
公明党	2 人	2 人
丹誠会	—	2 人
日本共産党宮津市会議員団	2 人	2 人
無所属クラブ	2 人	2 人
無会派	3 人	3 人

第2節 議会の活動状況

1 本会議の審議状況

本会議	招集月日	閉会月日	会期日数	会議日数	付議事件数											
					議員提出					市長提出				請願	計	
					条例	意見書	決議	選挙	その他	条例	予算	決算	その他			
令和3年第2回臨時会	5. 13	5. 14	2	2	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	5
第3回定例会	5. 27	6. 23	28	5	1	-	-	-	2	2	3	-	1	-	9	
第4回定例会	8. 31	10. 6	37	5	1	2	-	-	7	5	6	16	5	-	42	
第5回定例会	11. 29	12. 22	24	4	1	1	-	-	4	4	4	-	4	-	18	
令和4年第1回定例会	2. 22	3. 30	37	5	-	-	-	-	1	10	22	-	8	1	42	
計			128	21	3	3	-	-	14	23	38	16	18	1	116	

付議事件のうち否決した件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
---------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

2 常任委員会の開催・審査状況（議会情報化を除く。）

委員会名	開催・審査日数	付 託 件 数					
		条 例	予 算	決 算	請 願	その他	計
	日	件	件	件	件	件	件
総務文教	12 (2)	18	-	-	-	3	21
産業建設福祉	18 (9)	5	-	-	1	2	8
予 算 決 算	10 (0)	-	8	16	-	-	24
分科会	総務文教	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)	(1)
	産業建設福祉	(-)	(1)	(-)	(-)	(-)	(1)
予 算	8 (0)	-	19	-	-	-	19
決 算	1 (0)	-	-	-	-	-	0
計	51 (11)	23	27	16	1	5	72

※開催・審査日数の()内は閉会中の審査で内数、所管事務調査日を含む。

※分科会の件数：分割送付した案件は分科会ごとの件数として計上、付託件数計には含まない。

3 常任委員会における所管事務調査

各委員会で決定したテーマについて、執行部担当部署や関係団体との意見交換、先進地視察等を実施し報告書をまとめ、6月定例会本会議(令和3年6月23日)において委員長が所管事務調査報告を行い、同報告書を市長に提出した。

(1) 総務文教委員会

テーマ 「持続可能な地域公共交通について」(中間報告)

(2) 産業建設福祉委員会

テーマ 「建設部所管の要望対応について」

4 議会情報化委員会の開催状況

年月日	主 な 内 容
R3. 4. 2	・議会だよりNo.103の発行について
R3. 4. 14	・議会だよりNo.103の校正について
R3. 4. 21	・議会だよりNo.103の最終校正について ・市民と議会の懇談会(団体)について
R3. 6. 4	・議会だよりNo.104の発行について ・市民と議会の懇談会について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 6. 30	・議会だよりNo.104の発行について
R3. 7. 12	・議会だよりNo.104の校正について ・市民と議会の懇談会(地域)について
R3. 7. 19	・議会だよりNo.104の最終校正について ・市民と議会の懇談会(地域)について
R3. 8. 31	・市民と議会の懇談会について ・議会だより(一般質問)の原稿について
R3. 9. 8	・議会だよりNo.105の発行について ・市民と議会の懇談会について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 10. 12	・議会だよりNo.105の発行について

R3. 10. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.105 の校正について ・市民と議会の懇談会（地域）について
R3. 11. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.105 の最終校正について ・市民と議会の懇談会(地域)について
R3. 12. 7	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.106 の発行について ・市民と議会の懇談会について
R3. 12. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 12. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と議会の懇談会(地域)の報告書のまとめについて
R3. 12. 27	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.106 の発行について
R4. 1. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.106 の校正について ・議会だより編集マニュアルの改正について
R4. 1. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.106 の最終校正について ・議会だより編集マニュアルの改正について
R4. 3. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりNo.107 の発行について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について

5 議会運営委員会の開催状況

年月日	主 な 内 容
R3. 5. 6	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年第2回(5月)臨時会の日程について ・令和3年第2回(5月)臨時会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R3. 5. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市議会委員会条例の一部改正について ・令和3年第3回(6月)定例会の日程について ・令和3年第3回(6月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R3. 6. 21	<ul style="list-style-type: none"> ・常任委員会正副委員長の選出について ・所管事務調査の報告について ・令和3年第3回(6月)定例会最終日の運営について ・令和3年第4回(9月)定例会の日程について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 8. 26	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言下における議会運営について ・宮津市議会委員会条例の一部改正について ・意見書(案)の取扱いについて ・令和3年第4回(9月)定例会の日程について ・令和3年第4回(9月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R3. 9. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・議場における本会議及び委員会での飲料の取扱いについて
R3. 9. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問における発言について
R3. 9. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年第4回(9月)定例会の日程について ・令和3年第4回(9月)定例会第4日の運営について
R3. 10. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・意見書(案)の取扱いについて ・要望書(案)の取扱いについて ・令和3年第4回(9月)定例会最終日の運営について ・令和3年第5回(12月)定例会の日程について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 11. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会総括質疑について ・令和3年第5回(12月)定例会の日程について ・令和3年第5回(12月)定例会の運営について ・予算決算委員会の運営について
R3. 12. 6	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年第5回(12月)定例会の運営変更について
R3. 12. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・宮津市議会委員会条例の一部改正について ・予算委員会・決算委員会正副委員長の選出について ・意見書(案)の取扱いについて

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年第5回(12月)定例会最終日の運営について ・令和4年第1回(3月)定例会の日程について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R4. 2. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年第1回(3月)定例会の日程について ・令和4年第1回(3月)定例会の運営について ・予算委員会の運営について ・請願の委員会付託先について
R4. 3. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・会議時間の延長について
R4. 3. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・予算委員会(総括質疑)の委員席について ・追加提案(予定)議案の対応について
R4. 3. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年第1回(3月)定例会第4日の運営について
R4. 3. 28	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年第1回(3月)定例会最終日の運営について ・令和4年第2回(6月)定例会の日程(案)について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R4. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・予算委員会での発言に係る議会運営委員会の開催について
R4. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・請願に対する討論内容について
R4. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・予算委員会での発言について

6 特別委員会の開催状況

(1) 議会活性化特別委員会

年月日	主 な 内 容
R3. 6. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会のあり方について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 7. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・視察に係る質問事項について ・予算・決算に係る委員会審査の改正案について
R3. 8. 3	<ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算に係る委員会審査の改正案について
R3. 8. 5	<ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算に係る委員会審査の改正案について
R3. 8. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算に係る委員会審査の改正案について
R3. 8. 17	<ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算に係る委員会審査の改正案について
R3. 9. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会総括質疑通告について ・予算決算委員会の反省点について
R3. 9. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会の録画配信について
R3. 10. 4	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会審査の改正に係る今後の予定について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R3. 10. 6	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会審査の改正に係る今後の予定について
R3. 10. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会の反省点について
R3. 11. 1	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会の反省点について
R3. 11. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会の検証及び改正案について
R3. 11. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会の検証及び改正案について
R3. 11. 19	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算委員会の検証及び改正案について
R3. 11. 24	<ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算に係る委員会審査の改正(案)について
R3. 12. 20	<ul style="list-style-type: none"> ・予算委員会・決算委員会に係る申し合わせについて ・12月定例会予算決算委員会の反省点について ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について
R4. 3. 30	<ul style="list-style-type: none"> ・閉会中も審査及び調査を継続するの件について

(2) 新宮津市総合計画等調査特別委員会

年月日	主 な 内 容
R3. 4. 15	<ul style="list-style-type: none"> ・付託議案の審査等
R3. 4. 22	<ul style="list-style-type: none"> ・付託議案の審査等
R3. 5. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・付託議案の審査等

(3) 公共施設再編及びまちづくり調査研究特別委員会

年月日	主 な 内 容
R3. 4. 7	・みやづ歴史の館（歴史資料館）について
R3. 4. 19	・市役所庁舎整備について ・みやづ歴史の館（歴史資料館）について
R3. 6. 23	・今後の調査研究課題と進め方について
R3. 7. 14	・今後の調査研究課題と進め方について
R3. 8. 18	・サウンディング調査の状況について ・宮津市歴史資料館について
R3. 9. 30	・宮津市歴史資料館に係る要請について
R3. 10. 6	・宮津市歴史資料館に係る要請について
R3. 11. 29	・宮津市歴史資料館に係る要請について
R3. 12. 9	・宮津市歴史資料館に関する提言（案）について
R3. 12. 22	・サウンディング調査結果報告を踏まえた今後の進め方について
R4. 1. 21	・宮津市歴史資料館に関する提言について ・今後の調査研究課題について
R4. 2. 15	・宮津市歴史資料館について
R4. 3. 30	・宮津市歴史資料館等について

7 全員協議会の開催状況

年月日	主 な 内 容
R3. 5. 27	・島崎エリアサウンディング調査の状況報告について ・宮津市環境基本計画の策定（中間報告）について ・宮津与謝クリーンセンター（焼却炉）の運転再開について
R3. 6. 23	・令和2年度決算速報について ・宮津市公共施設個別施設計画の策定について ・宮津市都市計画マスタープランの見直し（中間案）について
R3. 8. 31	・宮津市し尿処理施設の更新（下水道希釈投入施設）について ・議会活性化特別委員会の調査研究結果について
R3. 9. 30	・京都府及び市への要望書について
R3. 10. 6	・第7次宮津市総合計画の実施計画について ・宮津のびのび放課後児童クラブの民間委託（運營業務委託）について
R3. 11. 29	・公の施設に係る令和4年度からの指定管理者の選定に向けて ・市有地売却による民間活用計画の進捗状況について ・予算・決算に係る委員会審査の改正（案）について
R3. 12. 22	・京都府北部地域連携都市圏公共交通計画及び宮津市地域公共交通計画の策定について ・第2期宮津市空家空地対策計画の策定について ・サウンディング（官民対話）結果と今後の対応について ・第11次宮津市交通安全計画の策定について ・宮津市下水道事業経営戦略の一部見直し（中間案）について
R4. 2. 22	・庁舎のあり方の検討状況について ・田井臨海エリアのにぎわいづくりについて
R4 3. 30	・前尾記念クロスワークセンターMIYAZUの運営開始に向けて ・宮津市市税条例の一部改正に係る専決処分の予定について ・宮津市国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の予定について ・宮津市介護保険条例の一部改正に係る専決処分の予定について ・宮津市観光戦略について

8 議会傍聴者数

区 分	傍聴者	区 分	傍聴者
令和3年第2回(5月)臨時会	1人	令和3年第5回(12月)定例会	32人
令和3年第3回(6月)定例会	22人	令和4年第1回(3月)定例会	46人
令和3年第4回(9月)定例会	26人		
計			127人

第3節 議員提出案件・請願

1 議員提出案件

議案番号	件名	議決年月日	議決結果
令和3年 市議第3号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	R3. 5. 27	原案可決
市議第4号	新型コロナウイルス感染症の影響における経済対策等により一層の強化を求める意見書(案)	R3. 8. 31	原案可決
市議第5号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	R3. 8. 31	原案可決
市議第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し法税財源の充実を求める意見書(案)	R3. 10. 6	原案可決
市議第7号	新型コロナウイルス感染症に関する経済対策等に係る要望書(案)	R3. 10. 6	原案可決
市議第8号	緊急事態宣言の解除に伴う経済対策に係る緊急要望について(案)	R3. 10. 6	原案可決
市議第9号	大学入学共通テストの丹後通学圏受験生に関する意見書(案)	R3. 12. 22	原案可決
市議第10号	宮津市議会委員会条例の一部改正について	R3. 12. 22	原案可決

2 請願

請願番号	件名	請願者	議決年月日	議決結果
令和4年 請願第1号	日ヶ谷地区での風力発電所建設計画に関する請願書	宮津市字島陰 244 風の半島 TANGO「丹後の野山を守る会」共同代表 濱中 博	R4. 3. 30	不採択

第4節 行政視察

1 管外行政視察

委員会名	期 間	視察先	視 察 事 項
総務文教	R3. 4. 23	京都府福知山市	持続可能な地域公共交通について
議会活性化	R3. 8. 3	京都府福知山市	福知山市議会予算(決算)審査委員会について

2 他市町村議会議員の宮津市への行政視察

(1) 受入状況

1 団体5人

視察事項	件 数
福 祉 政 策	1
観 光 政 策	1
教 育 政 策	1
計	3

(2) 視察料金収入状況

件数	金額
1団体5人	4,500円

※基本額2,000円/団体 加算額500円/人を徴収。京都府内の議員及び市町村職員は免除。

第5節 議員研修

1 議会基本条例に基づく研修会の開催

- <日時> 令和3年10月13日(水) 午後1時30分～3時30分
- <場所> 宮津市役所 議場
- <受研者> 宮津市議会議員 12人
- <演題> 「質問力の向上」～議会における質疑・質問のあり方～
- <講師> 大正大学地域構想研究所 客員教授 村山 祥栄 氏

第6節 市民と議会の懇談会（議会報告会）

1 団体対象

開催日	相手方	開催場所	担当委員会	参加者数(人)
R3. 7. 27	地域おこし協力隊	福祉・教育総合プラザ 第1コミュニティルーム	総務文教	6
R3. 8. 4	宮津天橋立観光旅館協同組合、宮津商工会議所、宮津商業協同組合、天橋立観光協会、海の京都DMO	宮津商工会議所	産業建設福祉	13
R3. 8. 5	宮津本町商店街振興組合、宮津駅前商店会、魚屋栄伸会、宮津煉製品協同組合、宮津水産仲買人協同組合	宮津市役所 第5会議室	産業建設福祉	5
計		11団体		24

2 一般市民対象（各地区開催）

開催日	開催場所	担当班	参加者数(人)
R3. 11. 16	府中地区公民館	1班	9
	上宮津地区公民館	2班	15
R3. 11. 17	日置地区公民館	2班	14
R3. 11. 18	世屋地区公民館	1班	11
	吉津地区公民館	2班	12
R3. 11. 19	栗田地区公民館	1班	33
R3. 11. 20	由良地区公民館	2班	8
R3. 11. 21	みやづ歴史の館	2班	8
R3. 11. 25	養老地区公民館	1班	11
R3. 11. 26	日ヶ谷地区公民館	1班	9
計	10会場		130

班編成 (◎：班長)

1班	◎向山禎彦、小濃孝之、久保 浩、徳本良孝、松本 隆、長本義浩
2班	◎松浦登美義、河原末彦、坂根栄六、長林三代、星野和彦、横川秀哉

第7節 みやづ市議会だよりの発行

宮津市議会の活動状況等を市民に周知するため、年4回の定例会後に議会だよりを発行し、各戸及び関係機関に配布した。議員による取材記事や市民の声の掲載、議案に対する賛否状況の公表など、市民に親しみやすく、わかりやすい紙面構成に努めた。

発行経費(年間)	876,128円
発行部数(1回当たり)	7,600部